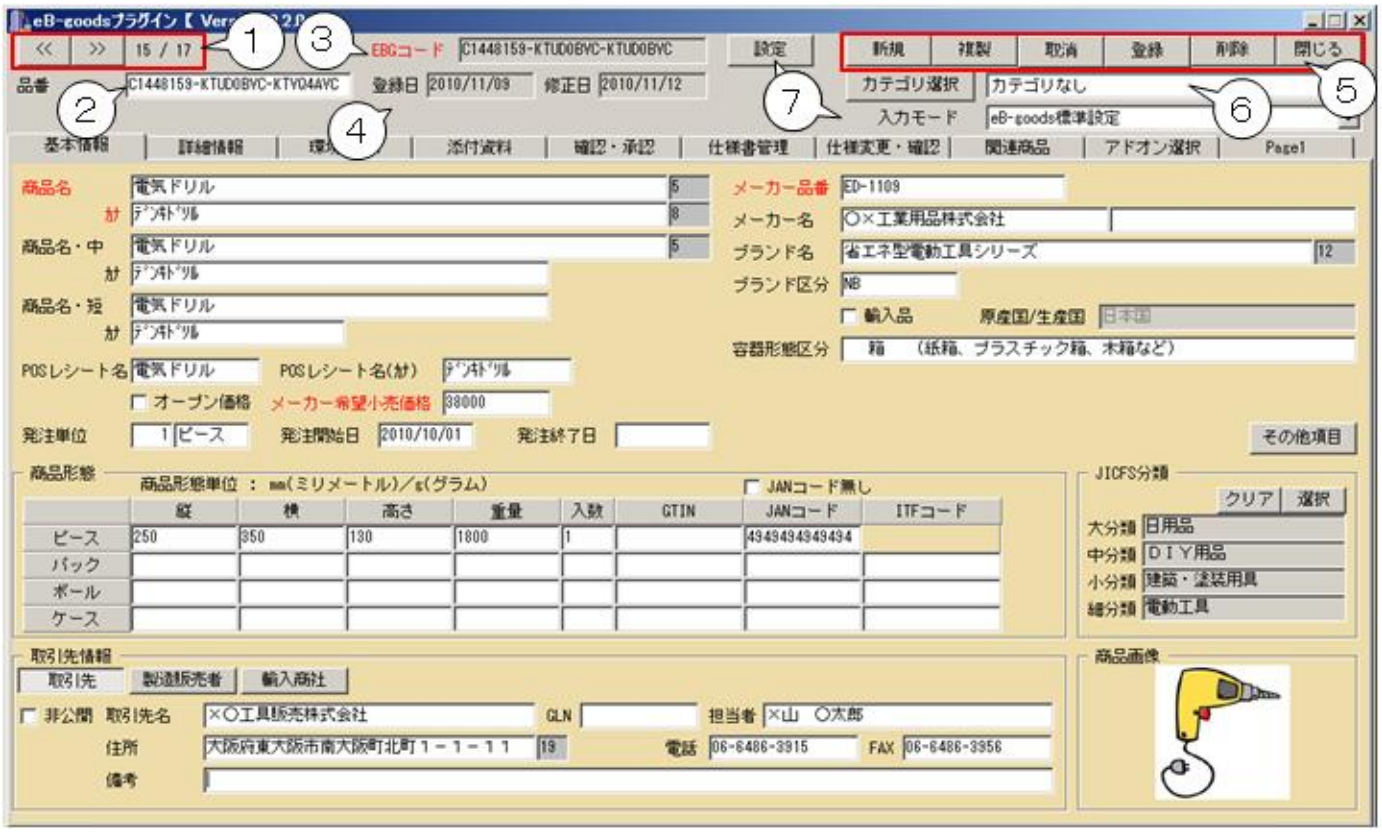
eB-goods

操作マニュアル

2015/02/23
eBASE株式会社

プラグイン画面

プラグイン画面の基本操作



①「<<」 「>>」 ・・・ クリックして表示商品データを移動します。

「○/○」 ・・・ 登録、または検索結果一覧で表示された商品数が表示されます。

② 品番 ・・・ eBASE(シリーズ)上でデータを管理する品番を、他データと重複しないように入力します。
新規商品を作成すると自動的に採番されます。変更する場合は直接入力します。

③ EBGコード ・・・ 商品データを新規作成すると、自動的に他の商品データと重複しないコードが生成されます。
一度生成されると、変更する事はできません。

④ 登録日 ・・・ 表示している商品データを、初めて登録された日付が表示されます。

修正日 ・・・ 表示している商品データを変更（更新）された最新の日付が表示されます。

⑤ 「新規」 ・・・ 新規で商品データを登録する画面に変わります。

「複製」 ・・・ 表示中の商品データを複製した画面に変わります。

「取消」 ・・・ 入力した情報を登録しないで取り消します。

「登録」 ・・・ 商品データを登録（保存）します。

「削除」 ・・・ 表示中の商品データを削除します。

「閉じる」 ・・・ プラグイン画面を閉じてeBASE（シリーズ）の検索結果画面に戻ります。

⑥ カテゴリ選択 ・・・ 送信対象外のデータとなります。メインメニューの「カテゴリ編集」より自社内で自由にカテゴリを作成して、データの管理にご利用下さい。

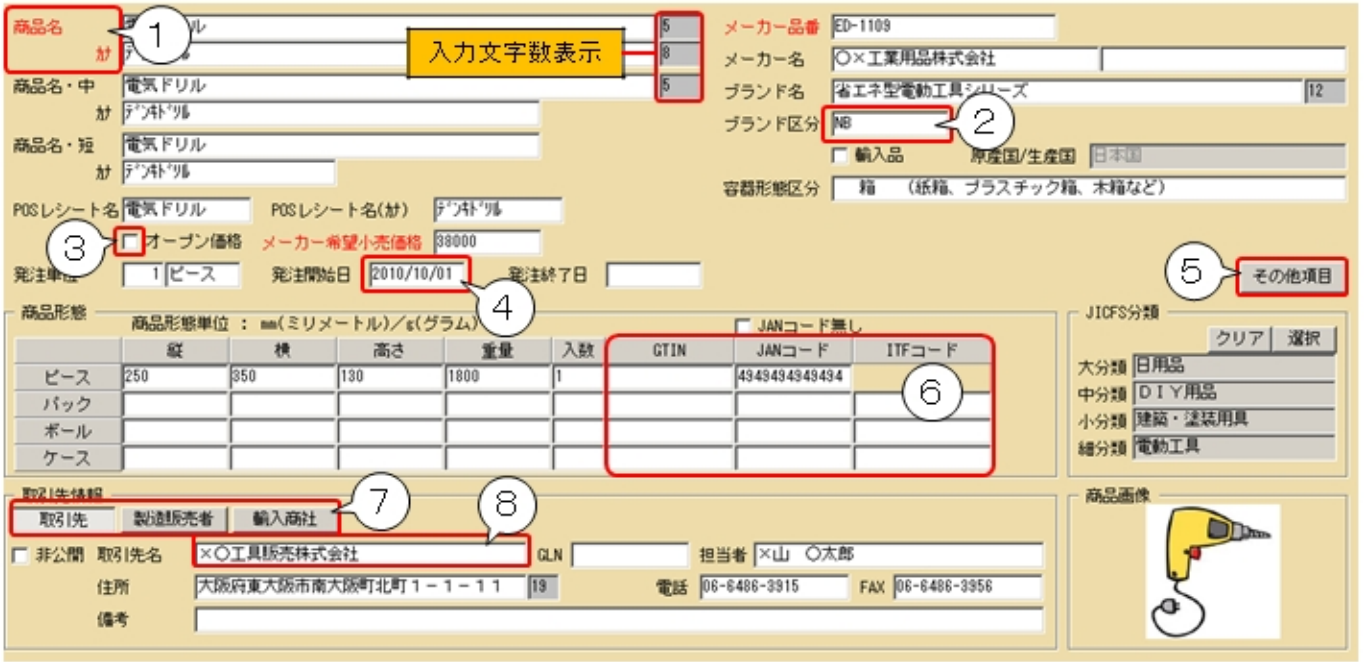
⑦ 入力モード ・・・ eB-goods標準設定を選択します。
「設定」ボタンより、独自の設定が可能です。 <入力モード - 環境設定- 参照>

① 情報画面タブ　・・・　タブをクリックして、各情報の入力画面に移ります。

② 商品情報　　・・・　データの入力内容を表示します。
表示内容の設定を独自に変更することが可能です。　　<入力モード　- 環境設定-　参照>

入力ガイド　　・・・　文字項目内をクリックすると、入力内容の説明が表示されます。

③ 一覧に戻る　　・・・　カテゴリ検索結果画面に戻ります。



① 必須項目
項目名が赤字で表示されている項目は必須項目です。
※必須項目が未入力の状態ではデータ送信ができません。「登録」をクリックした際に未入力の必須項目として表示され、
「そのまま登録しますか？」→「はい」をクリックすると未入力状態で保存が可能です。
「いいえ」をクリックすると入力に戻ります。
※原材料リスト画面の必須項目は、「登録」ボタンをクリックした時のチェック対象にはなりませんが、送信時に必須チェック

がかかる場合があります。

② リスト選択
入力欄をクリックすると「▼」が表示される場合、該当する項目を選択してください。

③ チェックボックス
チェックボックスの項目は該当する箇所にチェックをします。

④ カレンダー
日付型入力項目は入力欄をダブルクリックするとカレンダーが表示されます。

⑤ ポップアップウィンドウ
「選択」ボタンや「編集」ボタンをクリックして別途ウィンドウが表示され、入力が可能です。

⑥ チェックデジット
商品形態にあるJAN・ITF・GTINコードはチェックデジットが組み込まれています。

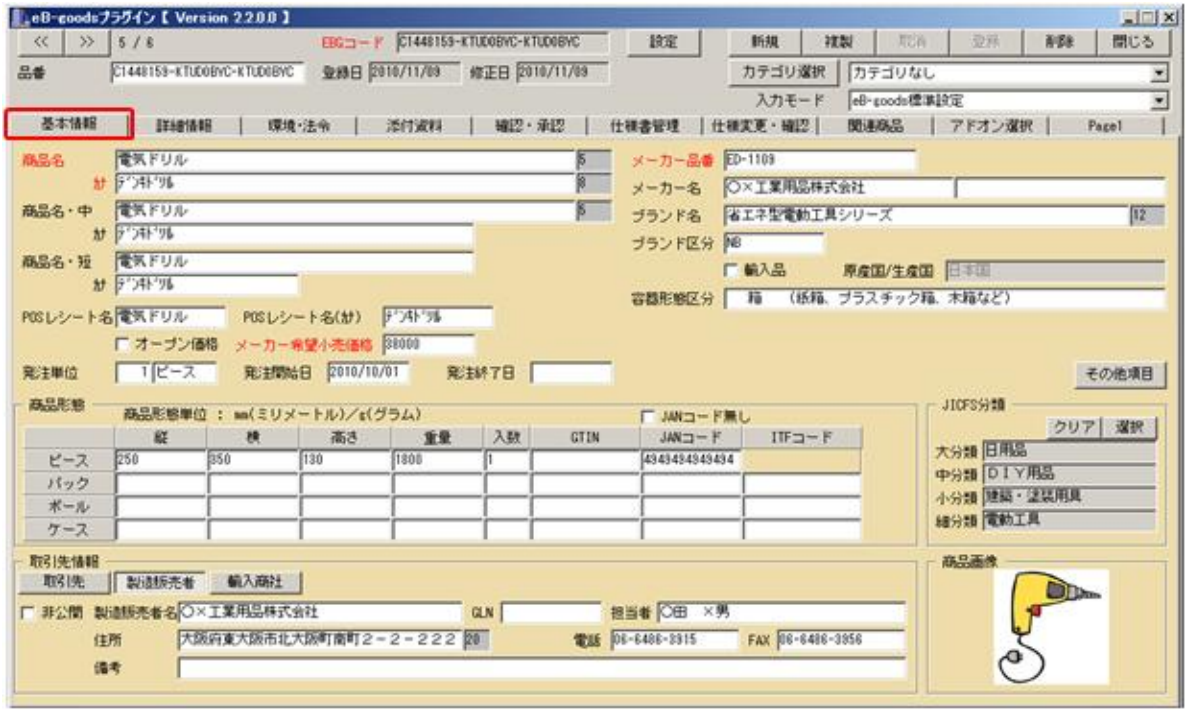
⑦ トグルボタン
ボタンをクリックすることで、入力項目を切り替えることができます。

⑧ 直接入力・履歴機能
入力欄をクリックするとカーソルが点滅する場合、直接入力が可能です。また、直接入力してご活用いただけます。
履歴を削除する場合、削除する値を選択して「DEL」キーを押してください。

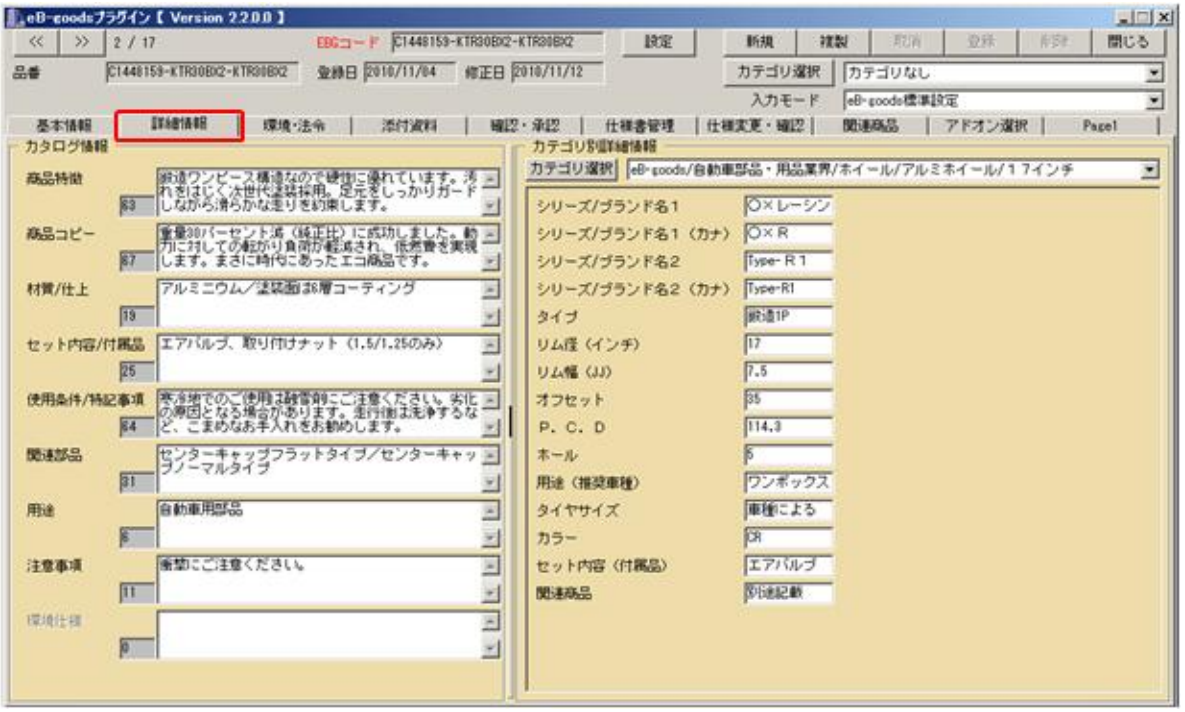
プラグイン画面の説明（画面名称）

基本情報

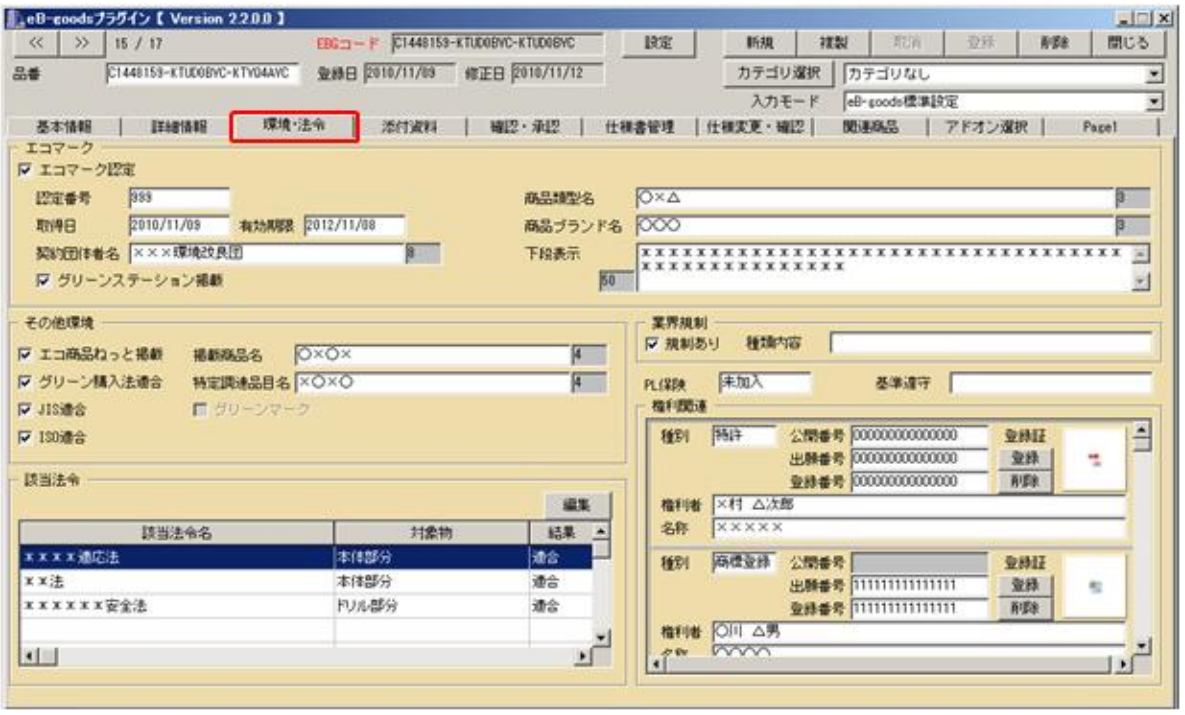
各情報はタブをクリックして、画面を切り替えて入力します。



詳細情報



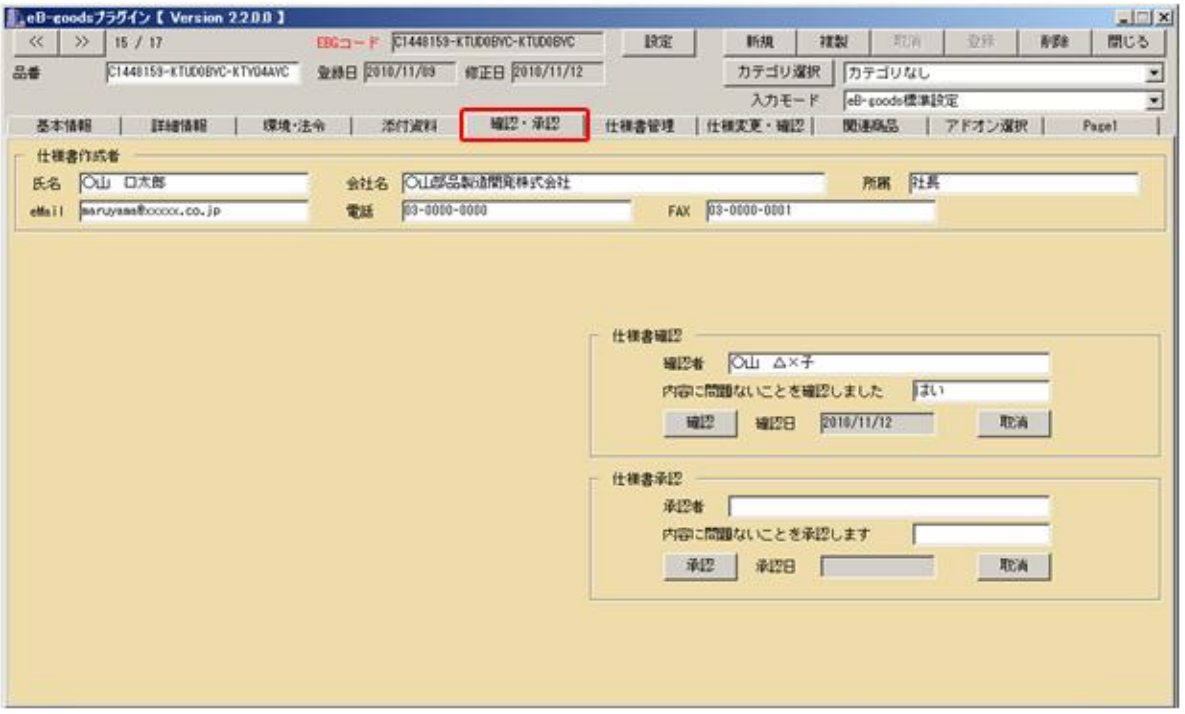
環境・法令


eB-goodsプラグイン【 Version 2.2.0.0 】
環境・法令
エコマーク
エコマーク認定
その他環境
該当法令
該当法令名
対象物
結果
ｘｘｘｘ適応法
本体部分
適合
ｘｘ法
本体部分
適合
ｘｘｘｘｘｘ安全法
ドリル部分
適合
業界規制
PL保険
未加入
権利関連

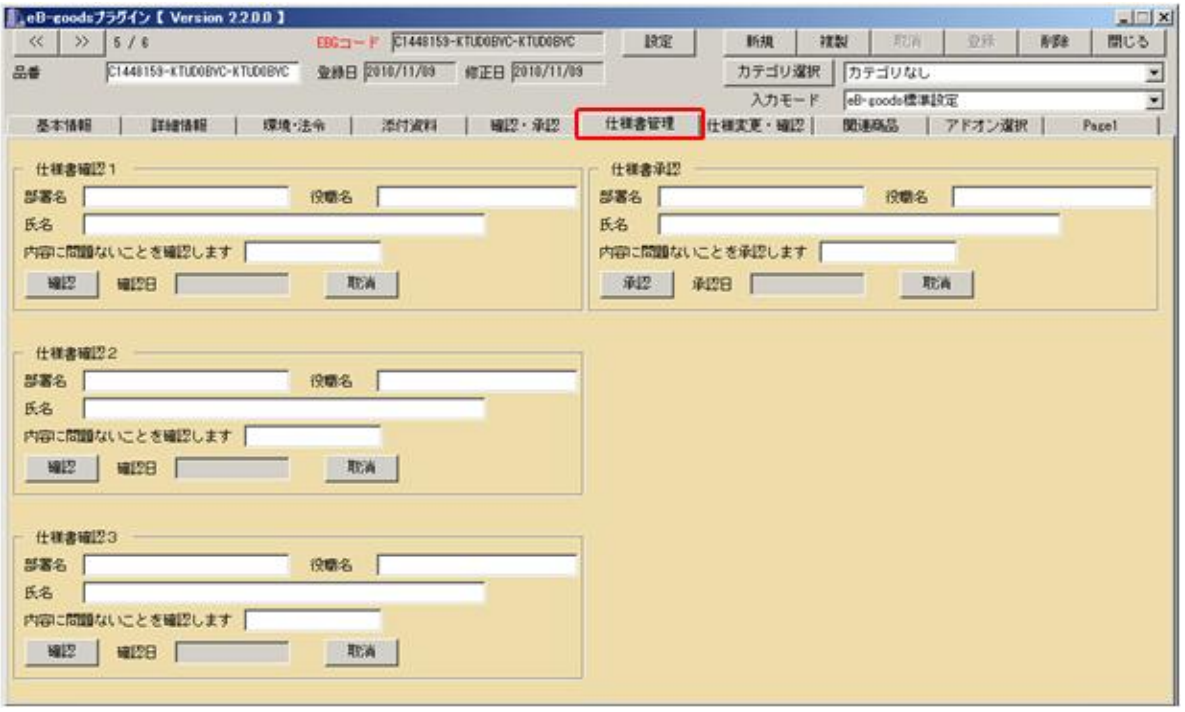
添付資料

eB-goodsプラグイン【 Version 2.2.0.0 】
添付資料
基本資料
商品画像
取扱説明書
製品仕様書
MSDS
その他資料
保証書
カタログ画像
品質評価報告書
同梱の説明書です。
該当ページのみ抜粋しました。
外部機関作成のものです。

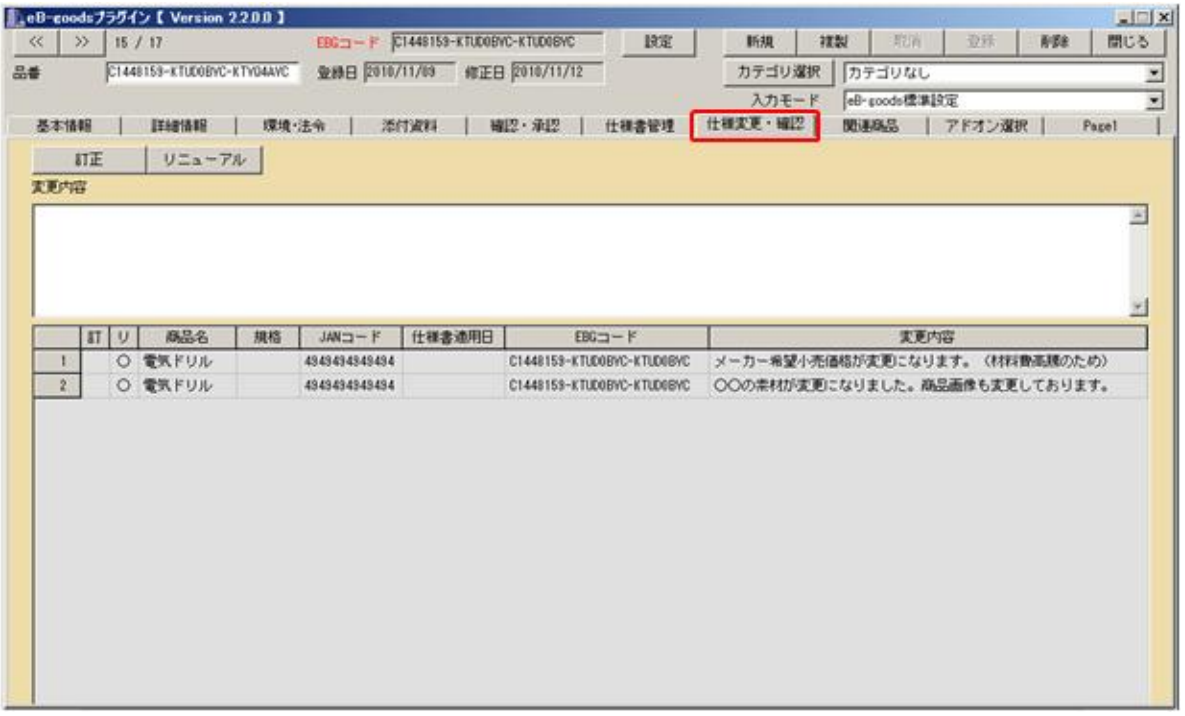
確認・承認



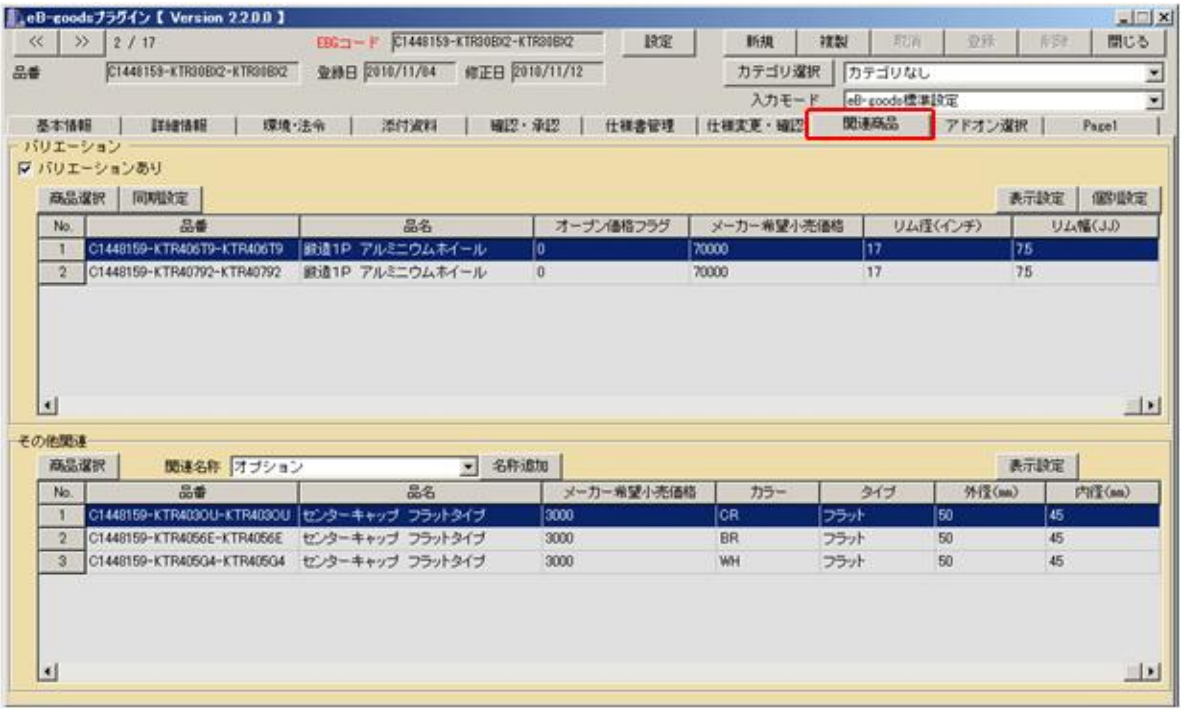
仕様書管理



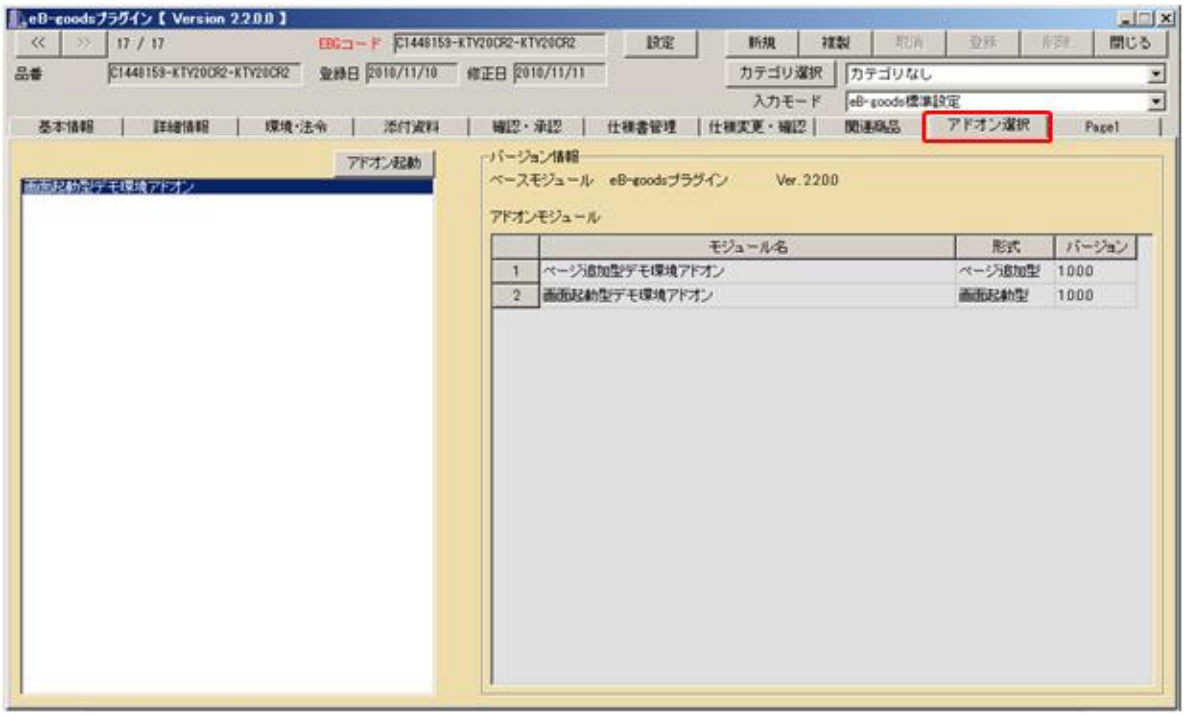
仕様変更・確認


eB-goodsプラグイン【 Version 2.2.0.0 】
15 / 17
EBGコード C1448159-KTUD0BYC-KTUD0BYC
設定
新規
複製
取消
登録
削除
閉じる
品番 C1448159-KTUD0BYC-KTY04AYC
登録日 2010/11/09
修正日 2010/11/12
カテゴリ選択
カテゴリなし
入力モード
eB-goods標準設定
基本情報
詳細情報
環境・法令
添付資料
確認・承認
仕様書管理
仕様変更・確認
関連商品
アドオン選択
Page1
訂正
リニューアル
変更内容
訂 リ 商品名 規格 JANコード 仕様書適用日 EBGコード 変更内容
1 ○ 電気ドリル 4949494949494 C1448159-KTUD0BYC-KTUD0BYC メーカー希望小売価格が変更になります。（材料費高騰のため）
2 ○ 電気ドリル 4949494949494 C1448159-KTUD0BYC-KTUD0BYC ○○の素材が変更になりました。商品画像も変更しております。

関連商品

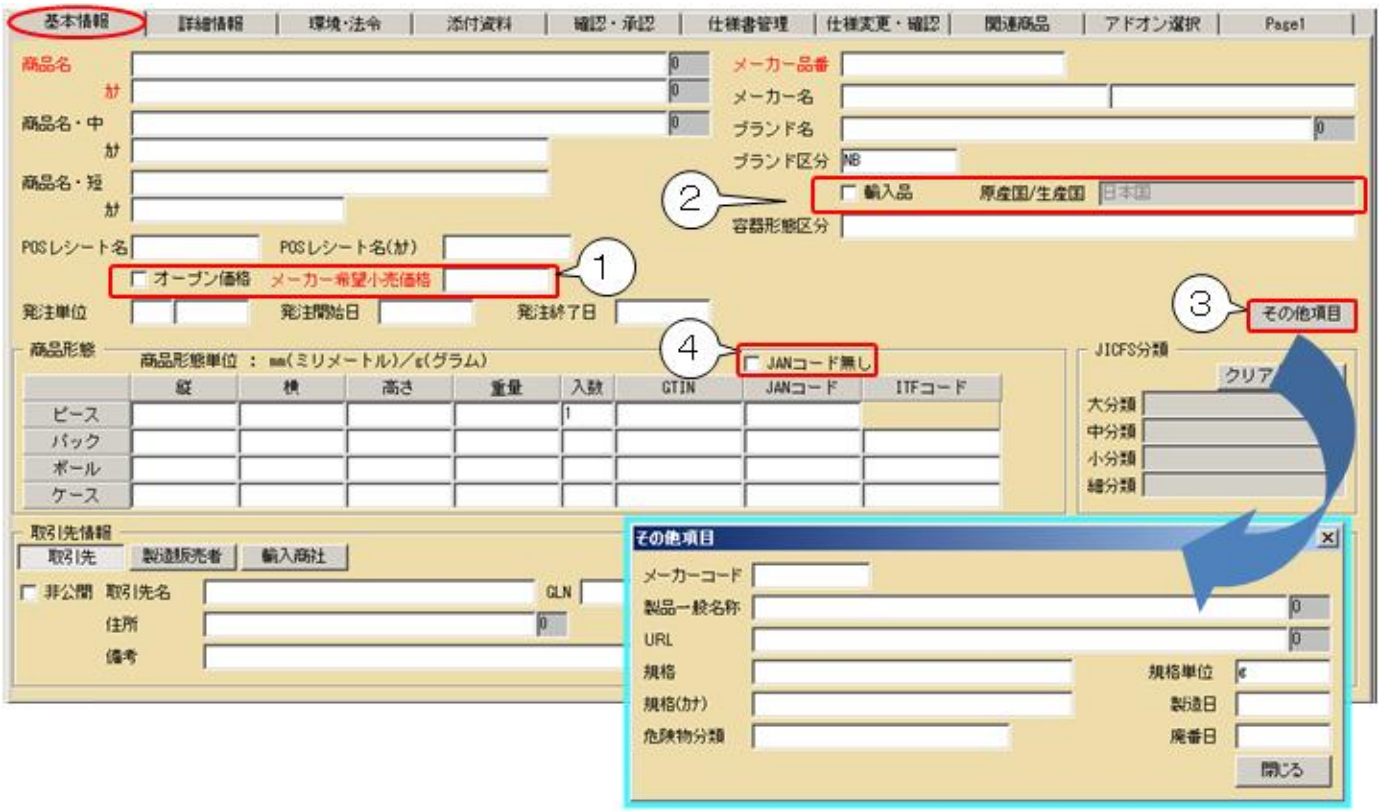

eB-goodsプラグイン【 Version 2.2.0.0 】
2 / 17
EBGコード C1448159-KTR30BX2-KTR30BX2
設定
新規
複製
取消
登録
削除
閉じる
品番 C1448159-KTR30BX2-KTR30BX2
登録日 2010/11/04
修正日 2010/11/12
カテゴリ選択
カテゴリなし
入力モード
eB-goods標準設定
基本情報
詳細情報
環境・法令
添付資料
確認・承認
仕様書管理
仕様変更・確認
関連商品
アドオン選択
Page1
バリエーション
バリエーションあり
商品選択
同期設定
表示設定
個別設定
No. 品番 品名 オープン価格フラグ メーカー希望小売価格 リム径(インチ) リム幅(JJ)
1 C1448159-KTR406T9-KTR406T9 鍛造1P アルミニウムホイール 0 70000 17 7.5
2 C1448159-KTR40792-KTR40792 鍛造1P アルミニウムホイール 0 70000 17 7.5
その他関連
商品選択
関連名称 オプション
名称追加
表示設定
No. 品番 品名 メーカー希望小売価格 カラー タイプ 外径(mm) 内径(mm)
1 C1448159-KTR4030U-KTR4030U センターキャップ フラットタイプ 3000 CR フラット 50 45
2 C1448159-KTR4056E-KTR4056E センターキャップ フラットタイプ 3000 BR フラット 50 45
3 C1448159-KTR405Q4-KTR405Q4 センターキャップ フラットタイプ 3000 WH フラット 50 45

アドオン選択


eB-goodsプラグイン【 Version 2.20.0 】
<< >> 17 / 17
EBGコード C1448159-KTY20CR2-KTY20CR2
設定
新規 複製 取消 登録 削除 閉じる
品番 C1448159-KTY20CR2-KTY20CR2
登録日 2010/11/10
修正日 2010/11/11
カテゴリ選択
カテゴリなし
入力モード
eB-goods標準設定
基本情報 詳細情報 環境・法令 添付資料 確認・承認 仕様書管理 仕様変更・確認 関連商品 アドオン選択 Page1
アドオン起動
画面起動型デモ環境アドオン
バージョン情報
ベースモジュール eB-goodsプラグイン Ver.2.20.0
アドオンモジュール
モジュール名 形式 バージョン
1 ページ追加型デモ環境アドオン ページ追加型 1.0.0.0
2 画面起動型デモ環境アドオン 画面起動型 1.0.0.0

基本情報

基本情報



① オープン価格
メーカー希望小売価格 ・・・ オープン価格にチェックをした場合、メーカー希望小売価格はグレーアウトし、必須設定が解除されます。

② 輸入品
産国 / 生産国 ・・・ 輸入品にチェックをした場合、原産国/生産国の入力が可能になります。選択肢より、該当する原産国や生産国を選択します。

③ その他項目 ・・・ クリックして入力画面が表示されます。それぞれの項目に入力をして「閉じる」をクリックし、入力した内容を保存して画面を閉じます。

④ JANコード無し ・・・ JANコードがない商品の場合、チェックをします。

① JICFS分類　・・・　「選択」をクリックして、表示されるJICFS分類の選択肢より該当するものを選択し、
「決定」をクリック します。
「クリア」をクリックして、登録されている大分類から細分類までを消去します。

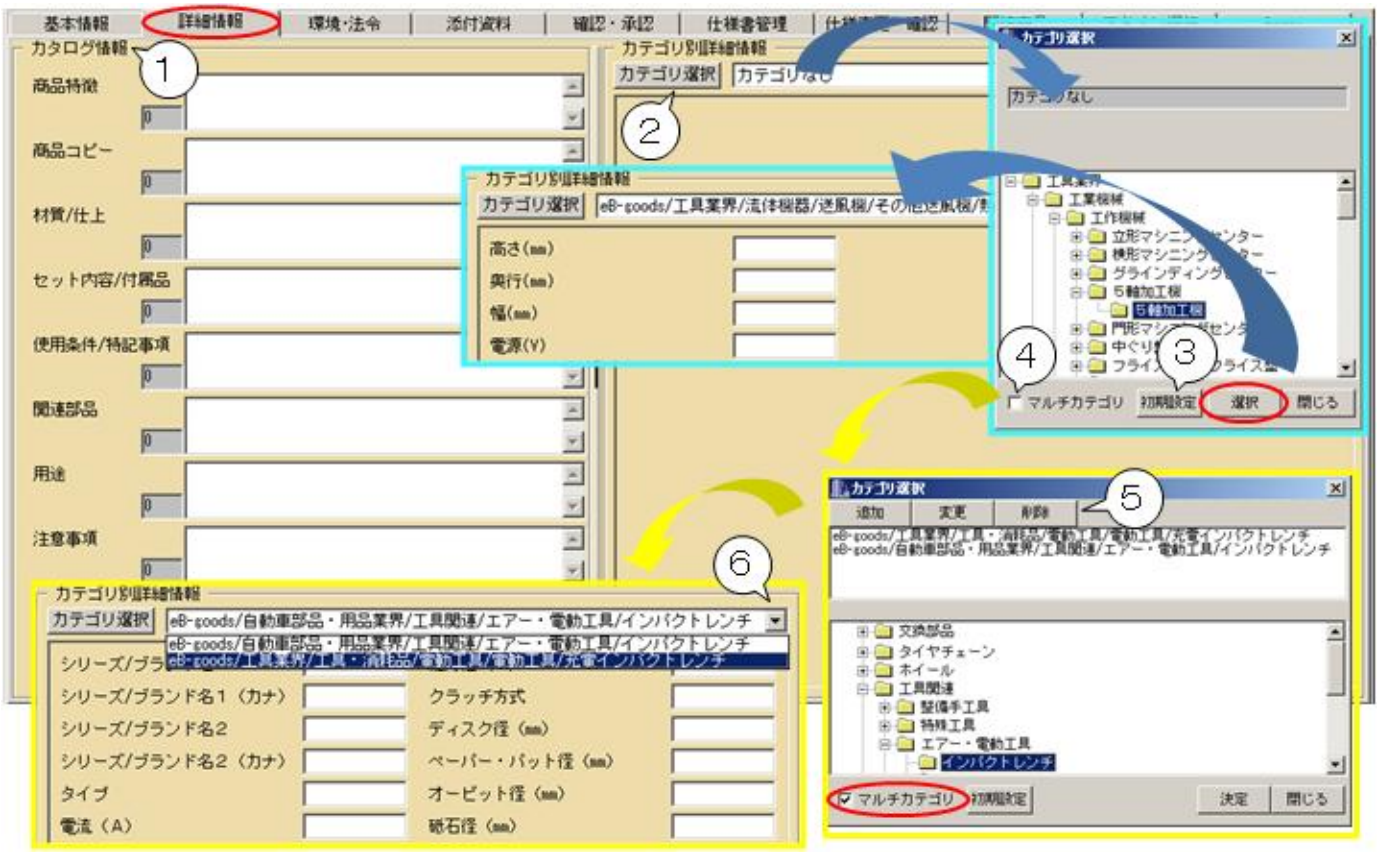
② 初期設定　・・・　特定のJICFS分類を選択した状態で「初期設定」をクリックして次回から、設定したJICFS分類が
選択された状態で画面が表示されます。よく使うJICFS分類がある場合にご使用ください。

③ 取引先情報　・・・　それぞれのボタンをクリックして、「取引先」「製造販売者」「輸入商社」の入力を切り替えます。
取引先名や製造販売者名、輸入商社名はそれぞれ「▼」より、入力した履歴を選択肢として保持しており、
別データの登録時に入力履歴を利用することが可能です。
商品によって各情報が機密である場合、「非公開」にチェックをします。

④ 商品画像　・・・　添付資料タブ画面で商品画像として登録したものを表示します。
※入力モードをカスタマイズ設定した場合、商品情報設定で表示画像（タイトル）に設定した画像
を表示します。　<入力モード　- 環境設定-　参照>

詳細情報

詳細情報



■カタログ情報

① 各項目にそれぞれ、入力をします。

■カテゴリ別詳細情報

②「カテゴリ選択」をクリックしてカテゴリ選択画面で対象カテゴリを選択し「選択」をクリックします。
　選択したカテゴリにカテゴリ別データベース項目の設定がある場合、登録項目が表示されます。

③ 初期設定　　・・・　特定のカテゴリを選択した状態で「初期設定」をクリックして次回から、
設定したカテゴリが選択された状態で画面が表示されます。よく使うカテゴリがある場合にご使用ください。

④ マルチカテゴリ　・・・　カテゴリ別データベースの選択は複数選択が可能です。マルチカテゴリにチェックをして、登録をします。
選択が完了すれば「決定」をクリックして画面を閉じ、選択したカテゴリに対応する
カテゴリ別データベース項目が表示されます。

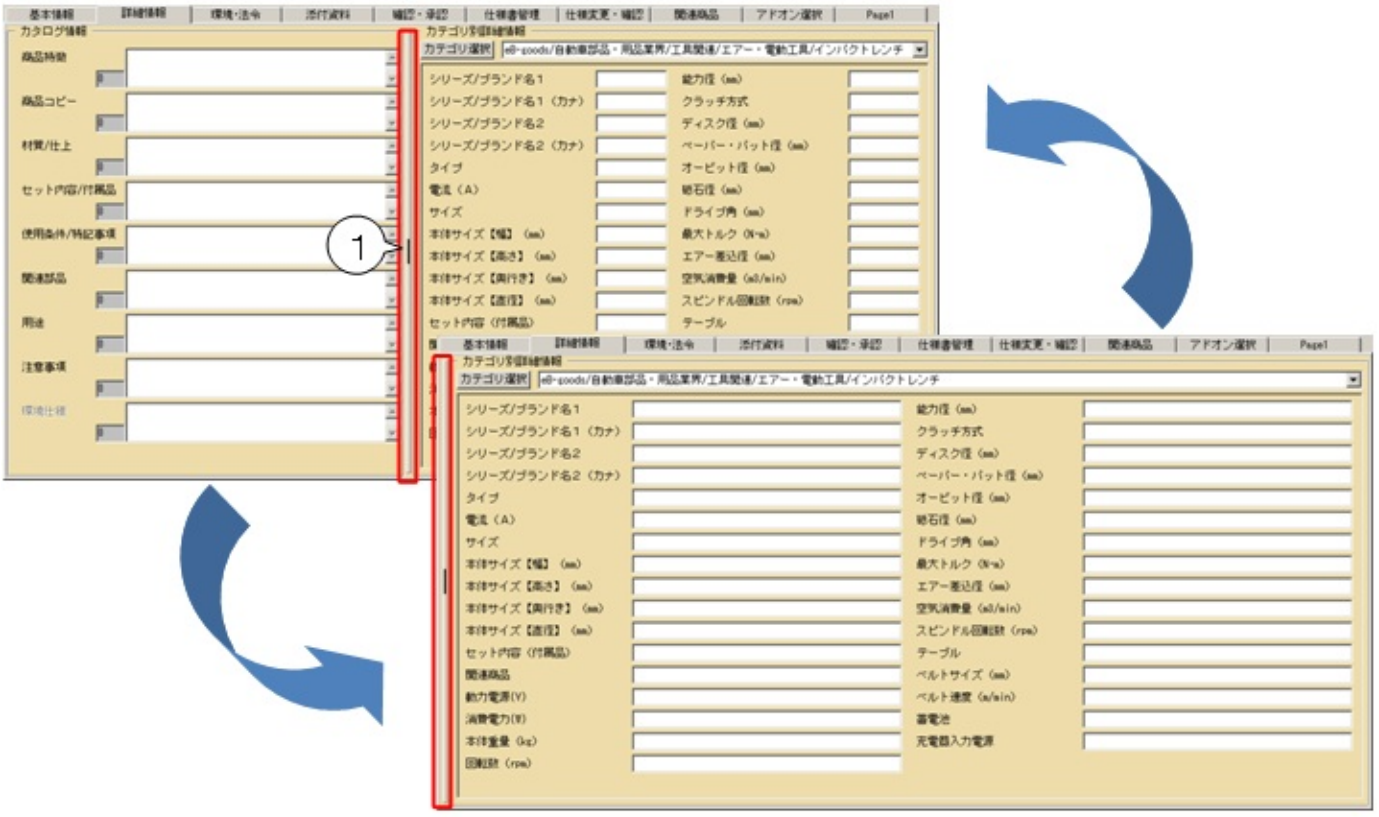
⑤ 追加　　・・・　下段で対象カテゴリをクリックして選択し、「追加」をクリックして選択対象カテゴリを追加します。

変更　　・・・　上段で該当するカテゴリをクリックして選択し、下段で変更するカテゴリをクリックして選択し、
「変更」をクリックして選択対象カテゴリを変更します。

削除　　・・・　上段で削除するカテゴリをクリックして選択し、「削除」をクリックして対象カテゴリを削除します。

⑥ マルチカテゴリの登録をした場合、カテゴリ別データベースの選択を切り替えて、それぞれの項目に入力をします。

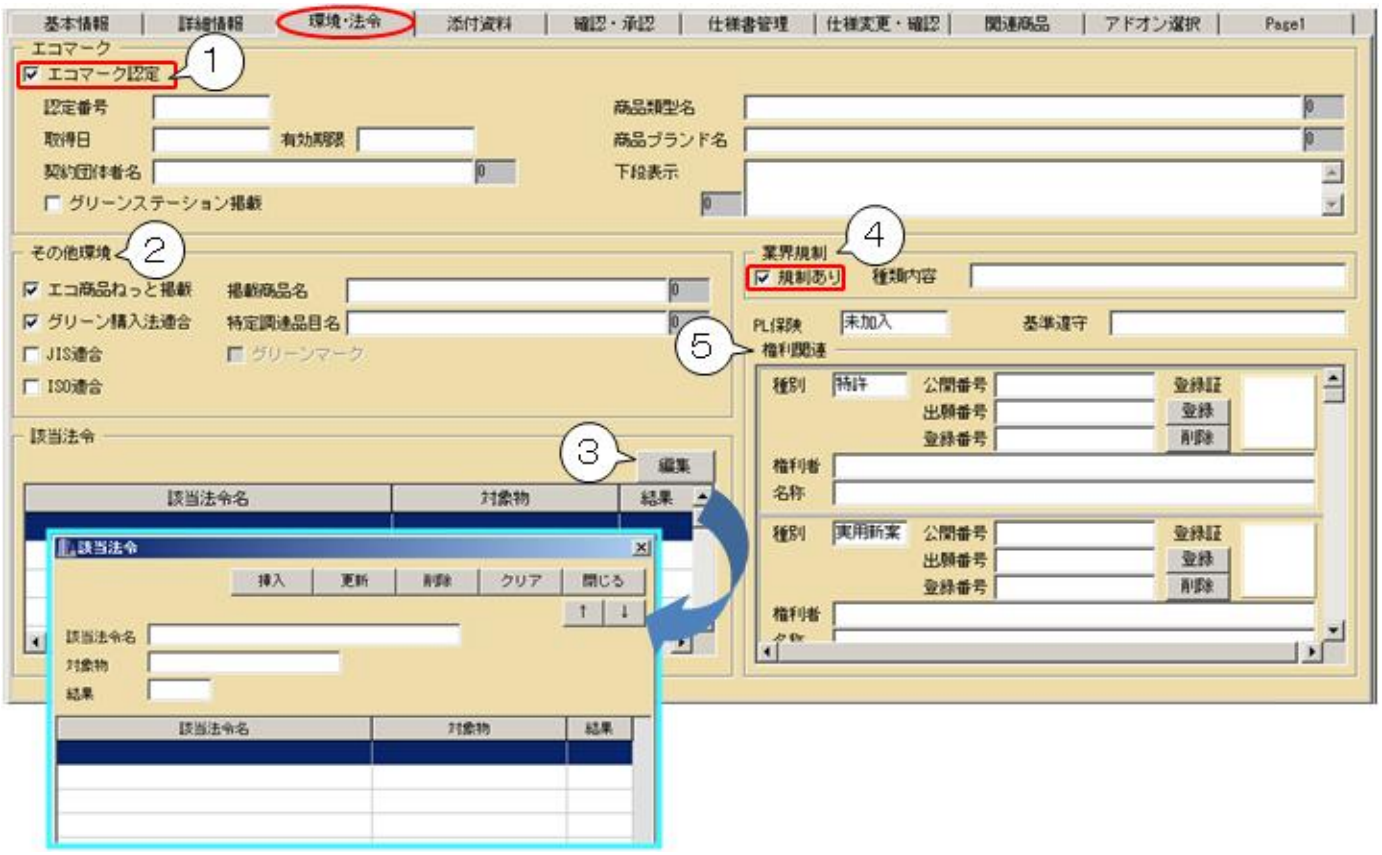
※ ToolsやAutoPartsなど、ご使用されるプラグインによって、カテゴリ選択の内容は異なります。



境界バー　・・・　ボタンをクリックして「カテゴリ別詳細情報」の領域を広げて、入力画面を表示します。
広げた状態で再度ボタンをクリックすると、元の状態に戻ります。

環境・法令

環境・法令



① エコマーク　・・・　「エコマーク認定」に該当する場合、チェックをして各項目の入力が可能となります。

② その他環境　・・・　該当するものにチェックをします。
「エコ商品ねっと掲載」にチェックをした場合、「掲載商品名」の入力が可能です。
「グリーン購入法適合」にチェックをした場合、「特定調達品目名」の入力が可能です。

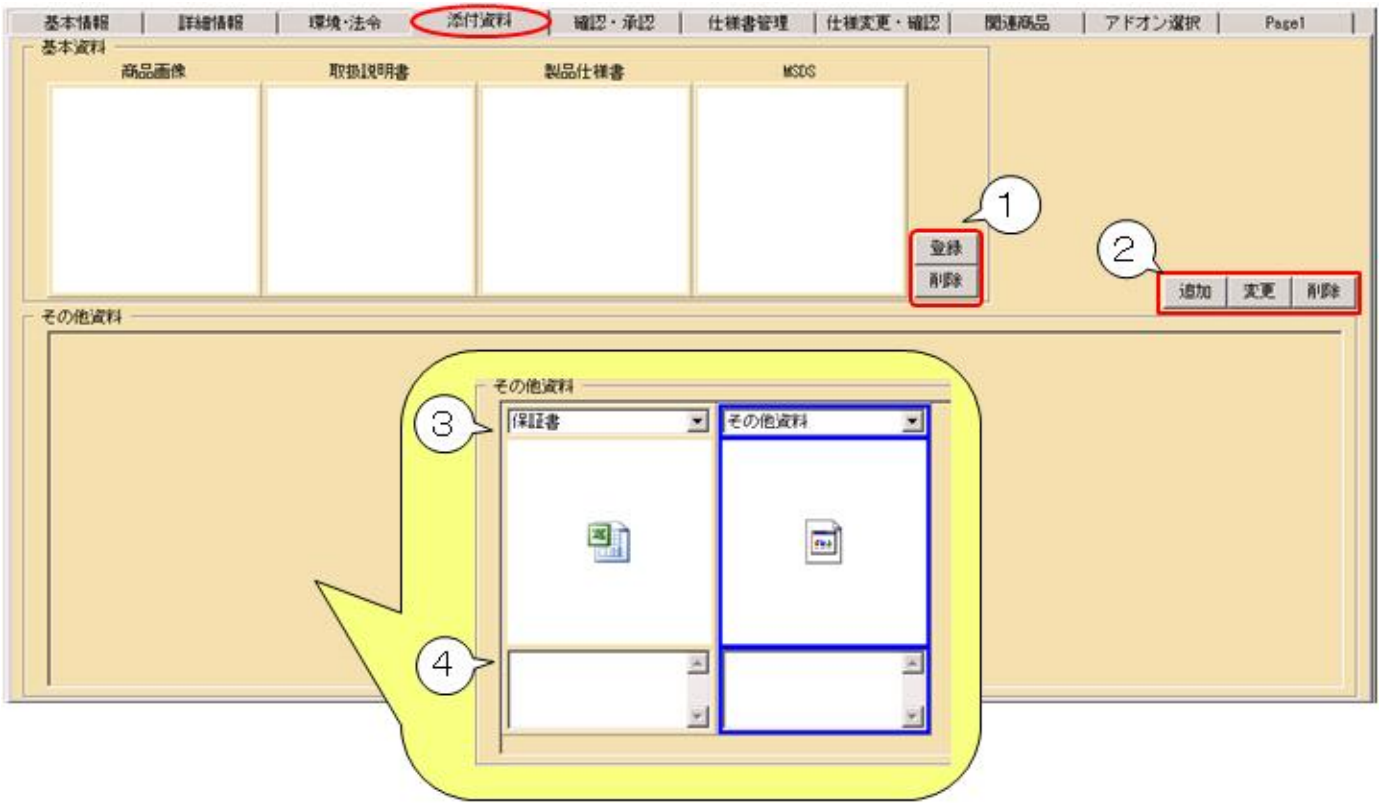
③ 該当法令　・・・　「編集」をクリックして該当法令名や対象物、結果の入力をします。
「挿入」　・・・上段の入力欄に該当法令名や対象物などを入力し、「挿入」をクリックしてください。
「更新」　・・・登録した内容を変更する場合、下段で行を選択（ダブルクリック）して上段の入力欄に入力し、「更新」をクリックすると、選択行の内容を書き換えます。
「削除」　・・・下段で選択した行の入力内容を削除します。
「クリア」　・・・上段の入力欄の内容を削除します。
「閉じる」　・・・入力した内容を保存して画面を閉じます。
「↑」「↓」・・・下段の入力内容の表示の並び替えをします。

④ 業界規制　・・・　「規制あり」にチェックをした場合、種類内容の入力が可能になります。

⑤ 権利関連　・・・　「種別」を選択し、選択した種別に該当する項目が入力可能となります。
登録証は「登録」をクリックして、添付するファイルを選択します。「削除」をクリックして、添付したファイルを削除します。

添付資料

添付資料



① 基本資料　・・・　「商品画像」「取扱説明書」「製品仕様書」「MSDS」の資料を添付します。
登録・・・「商品画像」や「取扱説明書」など添付する欄をクリックして選択し、「登録」をクリックして、添付するファイルを選択します。
削除・・・削除対象の資料をクリックして選択して「削除」をクリックし、添付したファイルを削除します。

② その他資料　・・・　追加・・・クリックして添付するファイルを選択し、その他資料を添付します。
変更・・・変更する資料をクリックして選択して「変更」をクリックし、新たに添付するファイルを選択して登録ファイルを変更します。
削除・・・削除する資料をクリックして選択して「削除」をクリックし、添付したファイルを削除します。

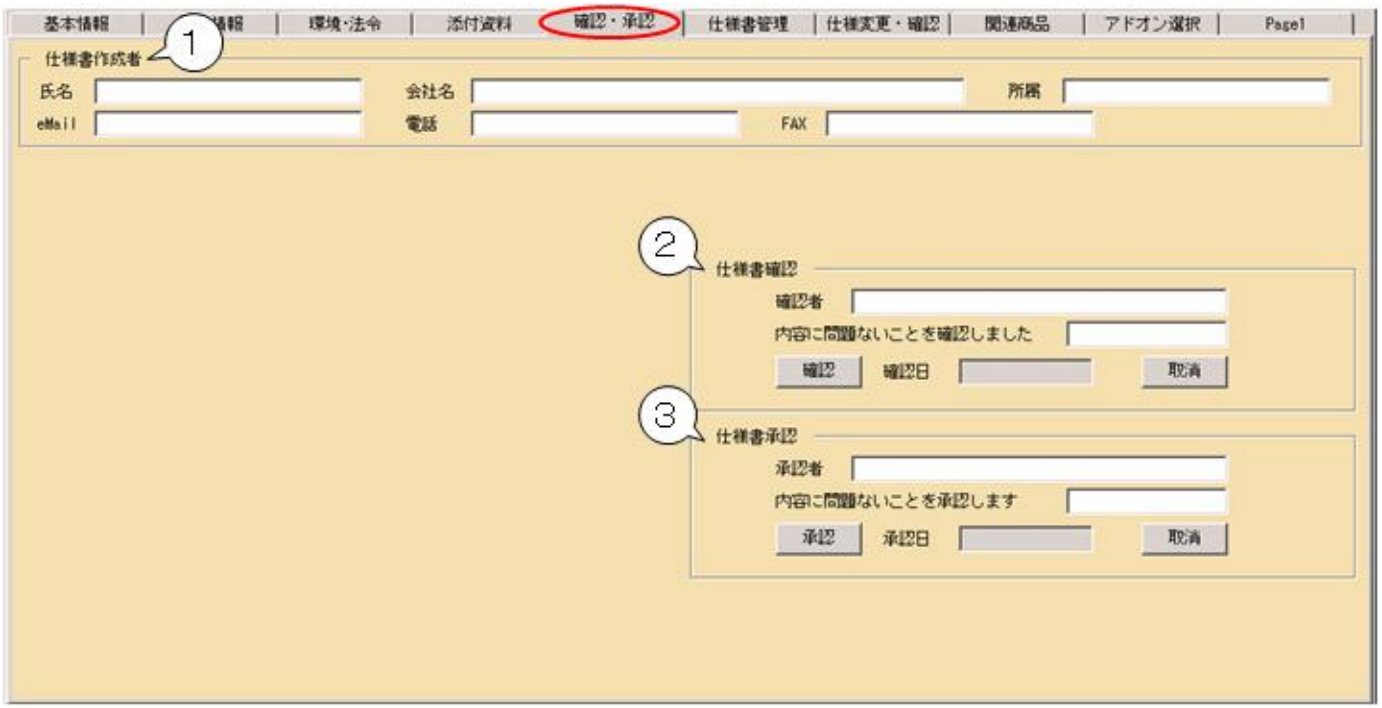
③ タイトル　・・・　添付した資料に該当するタイトルを、選択肢より選びます。

④ コメント　・・・　添付した資料についてのコメントを入力します。

※各資料は添付した状態では不明なアイコンで表示されますが、データの「登録」をすれば、
添付したファイルに該当するアイコンが表示されます。

確認・承認

確認・承認



① 仕様書作成者　・・・　仕様書の作成者（入力をした方）の情報を入力します。

② 仕様書確認　　・・・　仕様書の内容を確認された方の情報を入力します。「確認」をクリックして、確認日が登録されます。

③ 仕様書承認　　・・・　仕様書の内容を承認された方の情報を入力します。「承認」をクリックして、承認日が登録されます。

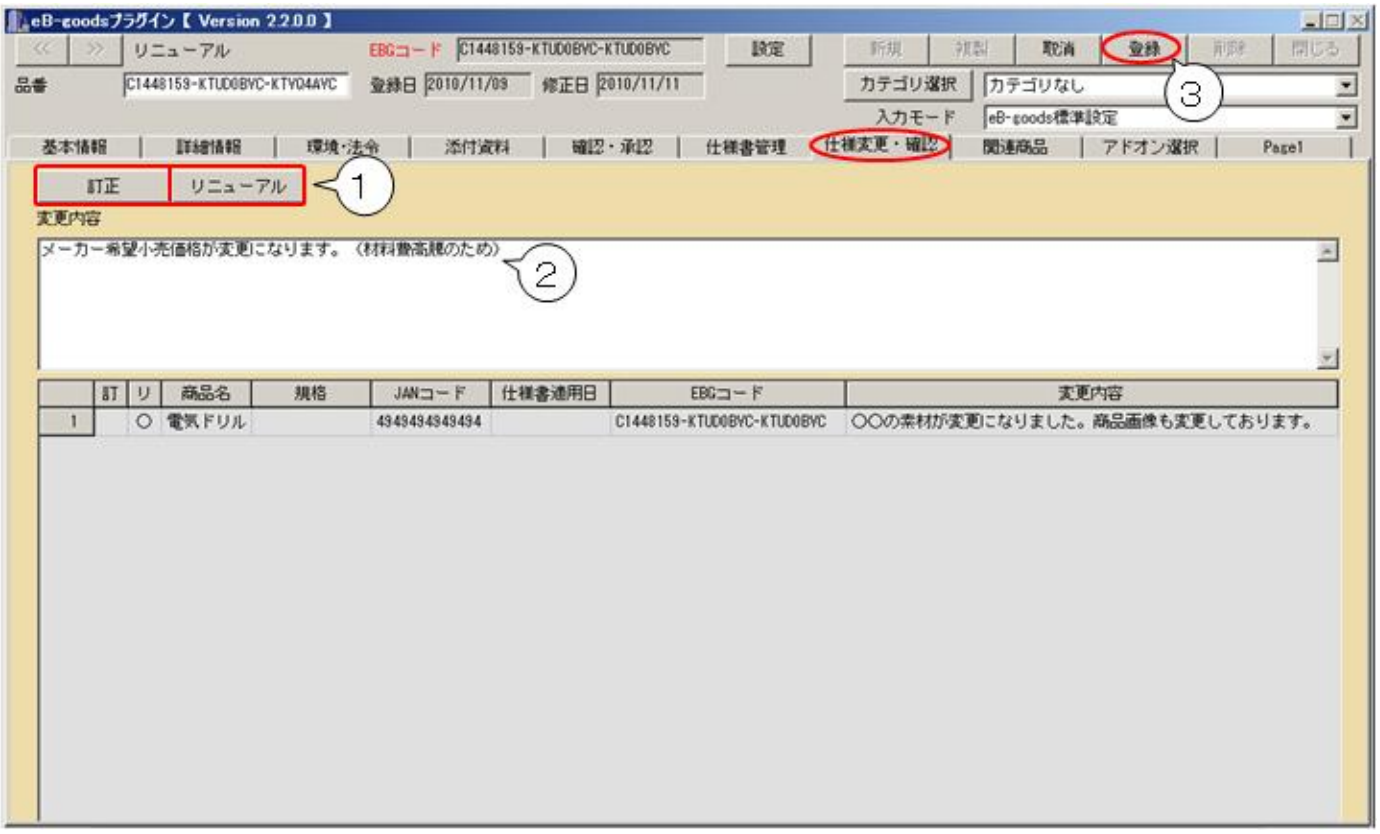
仕様書管理

仕様書管理

自社内での確認や承認用に、ご利用ください。この画面で入力した情報は送信対象外です。

仕様変更・確認

仕様変更・確認



・仕様変更とは、提出先が点検を終えた仕様書を再提出（リニューアルもしくは訂正）する際に利用するものです。

※点検を終えた仕様書は改ざん防止のため、データのロックがかかります。
仕様変更機能は、元のデータのEBGコードがわかる状態で、新しく複製データを作成します。仕様変更して新しく登録したデータを提出してください。

【注意】　未点検の仕様書については、仕様変更から複製せず、元の仕様書を修正して再提出してください。
点検済みか否かは提出先様に確認をしてください。

① 訂正　　・・・　登録した内容に間違いがあった場合など、「訂正」を選択します。

リニューアル　・・・　素材の一部に変更がある場合や商品の仕様に変更がある場合など、「リニューアル」を選択します。

② 変更内容　　・・・　仕様変更の理由を入力してください。
【例】 /「商品名に誤字がありました。」　「会社名の変更」　「価格の変更」

訂正またはリニューアルのボタンをクリックすると、元のデータを複製した新しいデータが生成されます。
変更（訂正）箇所の入力をしてください。

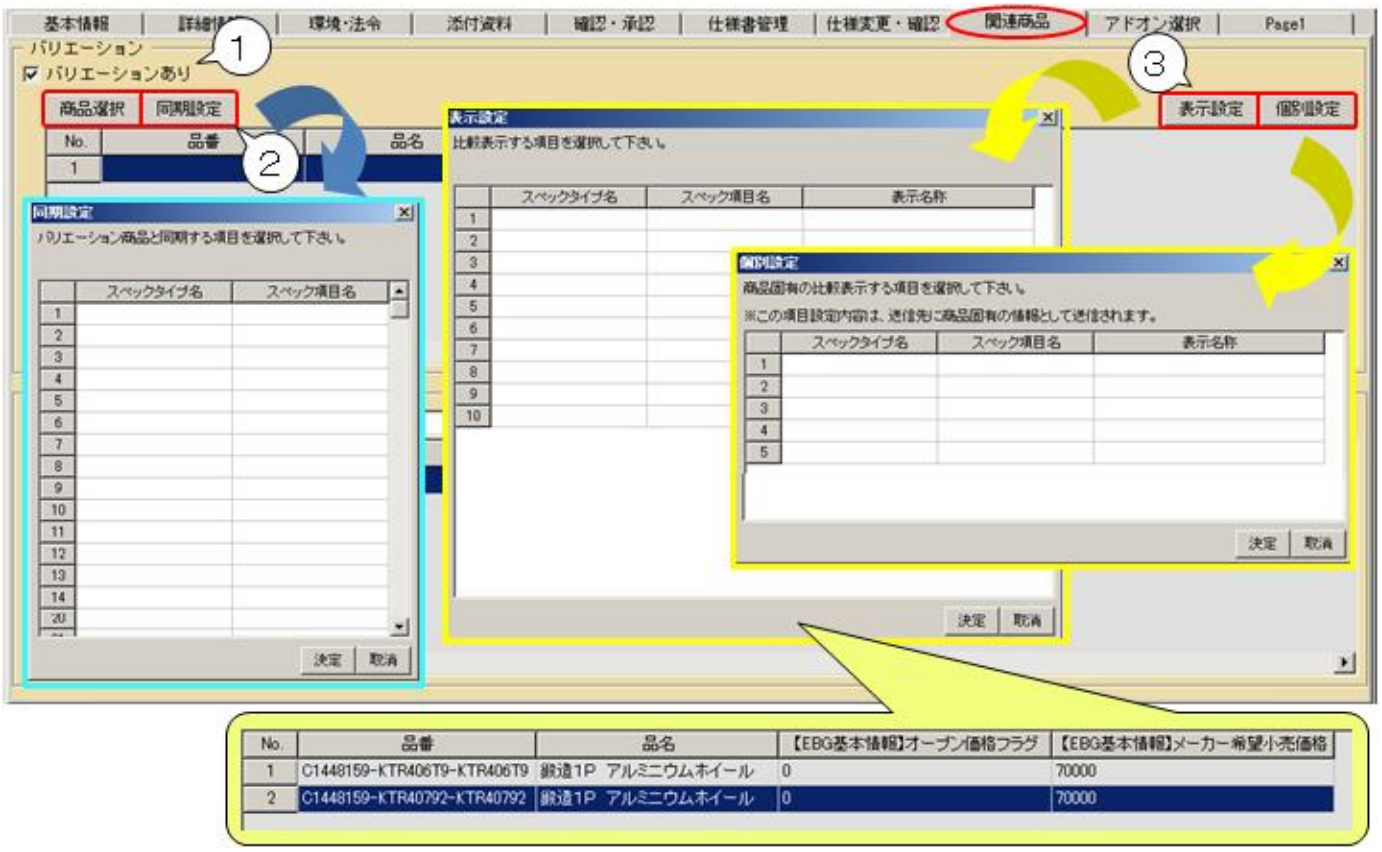
③ 登録　　・・・　「登録」をクリックすると複製データが登録され、元のデータのEBGコード等の履歴が残ります。

再入力項目　・・・　仕様変更をした場合、以下が空欄になりますので再入力する必要があります。
確認承認画面　／　「仕様書確認者」　「仕様書確認区分」　「仕様書確認日」
「仕様書承認者」　「仕様書承認区分」　「仕様書承認日」

※仕様変更はデータの編集中は行えません。データを登録してから行ってください。

関連商品

関連商品　バリエーション



■バリエーション
色違いなどの商品バリエーションを管理する機能です。各バリエーションデータも、それぞれ１つの商品データとして登録し、
それらをバリエーション商品としてひも付けします。

※バリエーションの登録をしたデータは親データ／子データ双方が削除不可となります。
　データを削除する場合、親データのバリエーションありのチェックを外してください。

① バリエーションあり　・・・　バリエーション（色違いなど）商品がある場合、「バリエーションあり」にチェックします。

② 商品選択　・・・　バリエーションとして登録する商品データを選択します。
<詳細は「商品選択（バリエーション／その他関連　共通」参照>

同期設定　・・・　バリエーションとして登録するデータと、同期する項目を選択します。
スペックタイプ名を選択してスペック項目名を選択し、「決定」をクリックして画面を閉じます。
バリエーションとして登録した商品データの同期設定を行った項目には、登録中の該当データ
と同じ入力値が登録されます。

③ 表示設定　・・・　品番と品名以外の項目を表示する設定をします。スペックタイプ名を選択してスペック項目名を
選択して表示名称の入力をして「決定」をクリックし、画面を閉じます。

個別設定　・・・　該当データ独自に表示項目を設定します。
バリエーションとして登録したデータの一部の項目を選択し、登録中の該当データ自体に値の登録
をするためデータ送信をした場合、送信先でも同じ表示設定でデータが表示されます。
スペックタイプ名を選択してスペック項目名を選択し、表示名称の入力をして「決定」をクリック
し、画面を閉じます。

※表示名称は選択した「【スペックタイプ名】スペック項目名」がデフォルトで表示されますが、
　直接入力して変更が可能です。個別設定において直接入力をした場合、送信先でも同じ内容で表示されます。

※個別設定をした場合、該当データは表示設定＋個別設定の表示となります。

その他関連

オプション品や交換部品、付属パーツなどを関連名称ごとに関連商品としてひも付けします。

① 関連名　・・・　「名称追加」をクリックして追加（設定）する関連名称を入力し、「OK」をクリックします。

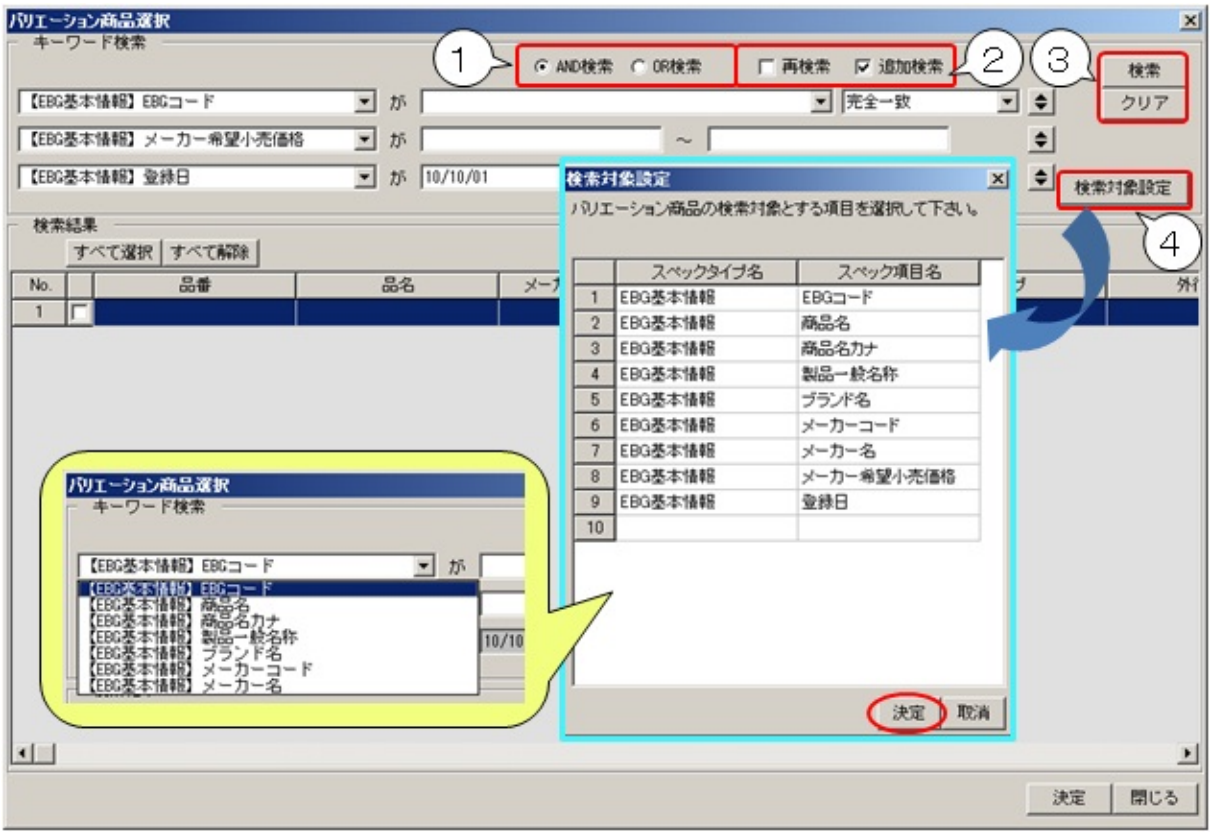
② 商品選択　・・・　その他関連商品として登録する商品データを選択します。

③ 表示設定　・・・　品番と品名以外の項目を表示する設定をします。
スペックタイプ名を選択してスペック項目名を選択し、表示名称の入力をして「決定」をクリックし、画面を 閉じます。

※表示名称は選択した「【スペックタイプ名】スペック項目名」がデフォルトで表示されますが、
直接入力して変更が可能です。

商品選択

商品選択



【キーワード検索】
登録されている文字情報をキーワードとしてデータを検索します。
キーワードを入力する３つの欄は、それぞれにキーワードを設定する事が可能です。

① AND検索　・・・　項目Aに「○○」と項目Bに「△△」が含まれる商品データを検索します。

　OR検索　・・・　項目Aに「○○」、または項目Bに「△△」が含まれる商品データを検索します。

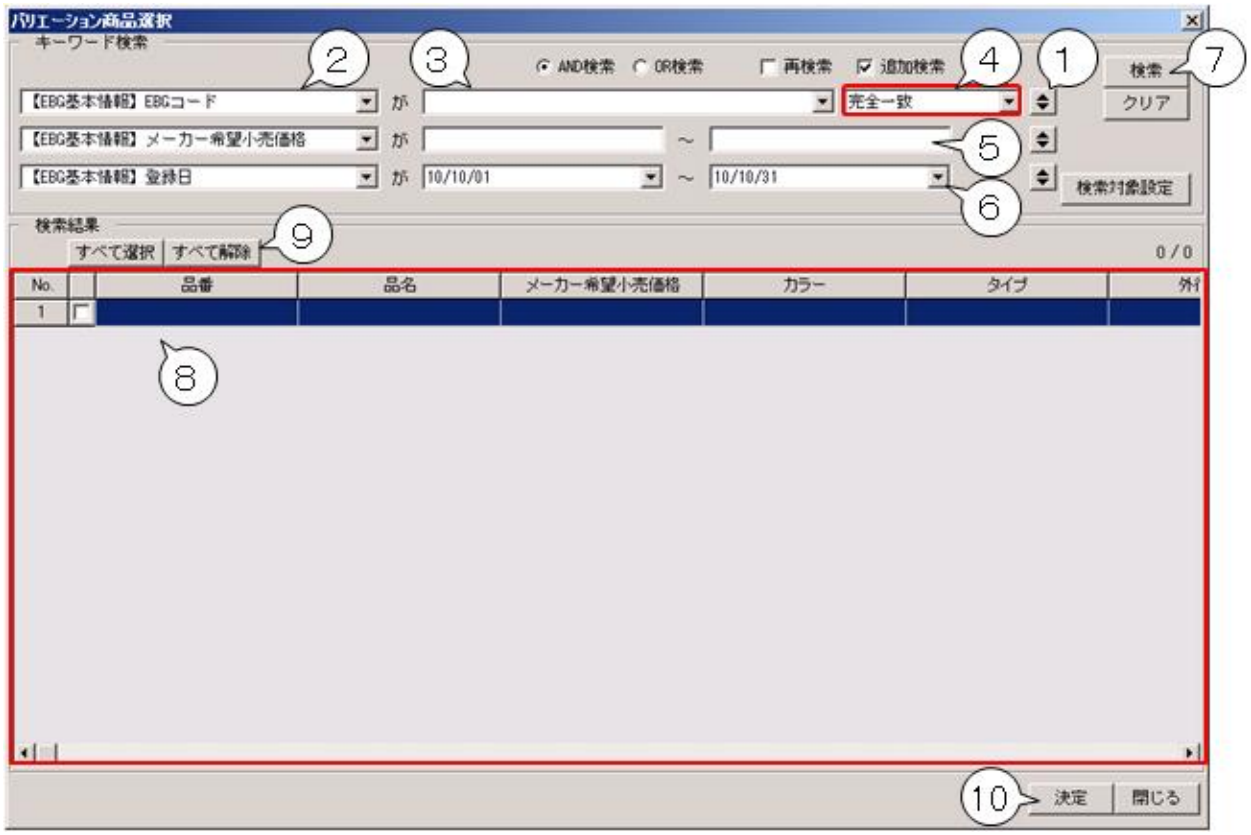
② 再検索　・・・　検索結果を対象として商品データを再検索します。(関連商品データの更新の際に利用します。)

　追加検索　・・・　すべての商品データを対象として検索をします。

③ 検索　・・・　設定したキーワードで商品データを検索します。

　クリア　・・・　設定したキーワードや検索結果を全て初期化(クリア)します。

④ 検索対象設定　・・・　バリエーション商品やその他関連商品の検索対象とするスペック項目を設定します。
　スペックタイプ名を選択してスペック項目名を選択し、「決定」をクリックします。



① ・・・ ボタンをクリックして、検索項目を日付型や数値型に変更します。（初期は文字型で設定されています。）

② ・・・ 「▼」をクリックして、検索する項目を選択します。

③ ・・・ ②で選択した項目に該当する値（キーワード）を入力します。

④ ・・・ 「▼」より以下の該当する検索方法を選択します。（文字型のみ）
・完全一致 ⇒ 完全一致する値の検索
・部分一致 ⇒ 一部含まれている値の検索
・前方一致 ⇒ 値の前方に含まれている文字の検索
・後方一致 ⇒ 値の後方に含まれている文字の検索

⑤ ・・・ 数値型の検索・・・左側に最小値を、右側に最大値を入力します。

⑥ ・・・ 日付型の検索・・・「▼」をクリックするとカレンダーが表示されます。左側に検索対象日の開始日を、右側に対象日の最終日を設定します。

⑦ ・・・ 検索条件の設定ができれば、「検索」をクリックします。

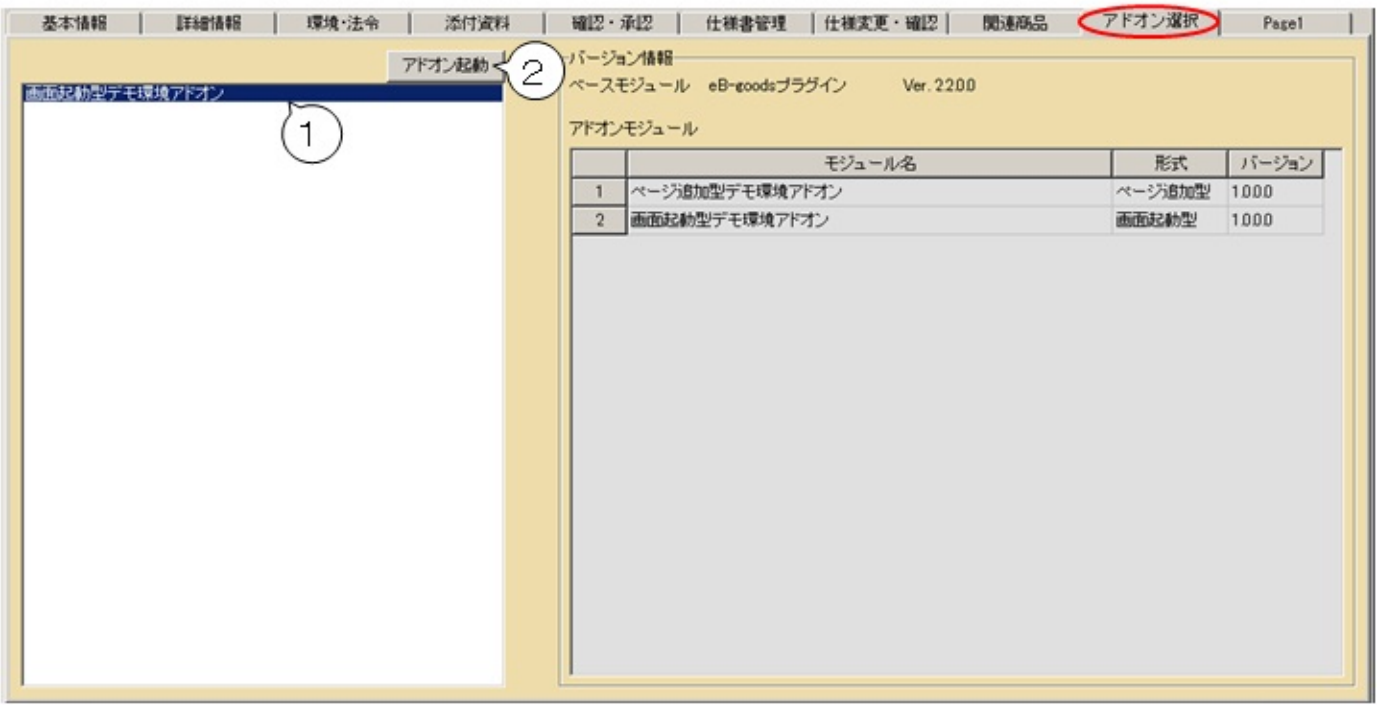
⑧ ・・・ 検索結果の情報は「検索結果」欄に一覧表示されます。検索されたデータの中から登録該当データにチェックをします。（複数選択可）

⑨ ・・・ 「すべて選択」・・・検索結果に表示された商品データ全てを対象としてチェックします。
「すべて解除」・・・対象データとしてチェックがある商品データのチェックを一括で外します。

⑩ ・・・ 「決定」 ・・・クリックして、検索結果で選択した商品データをバリエーション商品や関連商品として登録します。
「閉じる」・・・そのまま画面を閉じます。

アドオン選択

アドオン選択



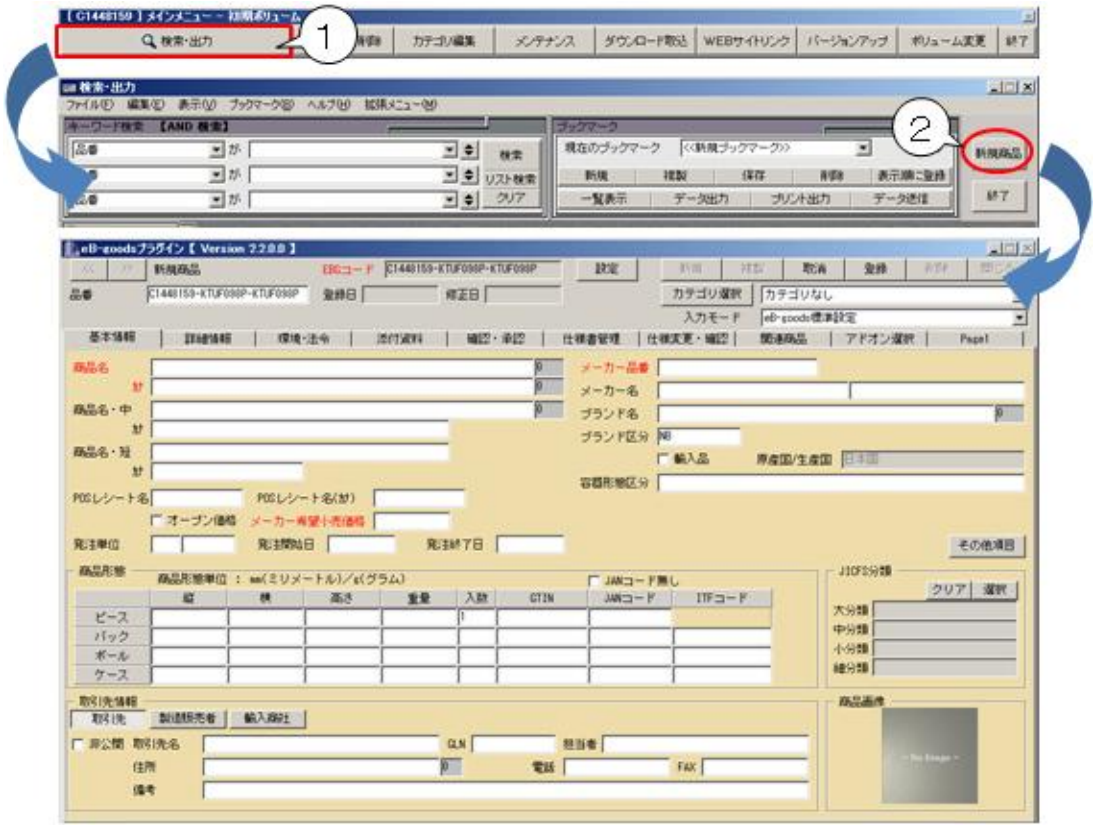
① ・・・ 起動するアドオンをクリックして選択し、「アドオン起動」をクリックして、選択したアドオン画面を表示します。
※企業様によってはアドオン画面の設定が無い場合があります。
※専用プラグインのインストールが完了していない場合、選択肢は表示されません。

② ・・・ アドオン画面の入力が終われば「閉じる」をクリックして、入力した内容を保存して、画面を閉じます。

※アドオン画面を閉じて戻った画面で必ず「登録」をクリックして、データの登録（保存）をしてください。

データ入力（プラグインの起動）

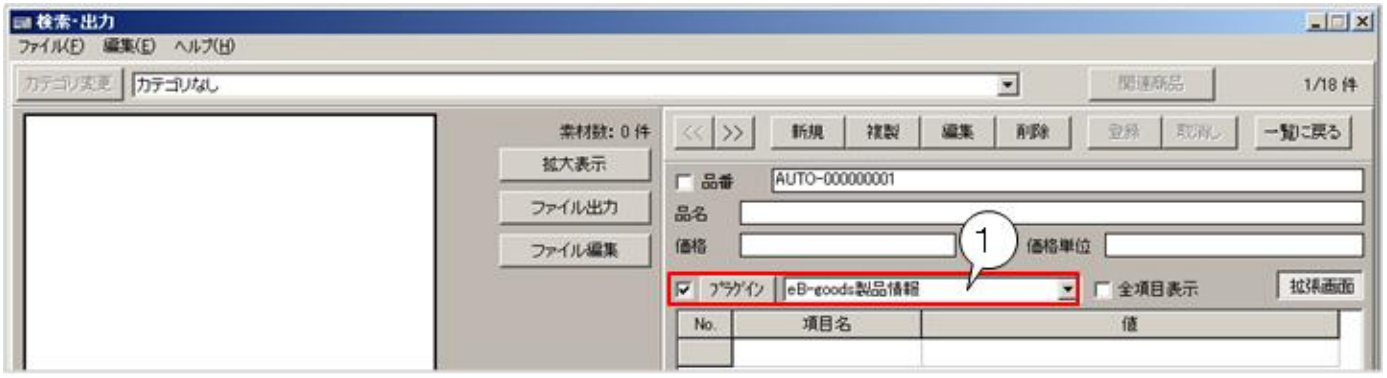
プラグイン画面の起動（初回登録時）

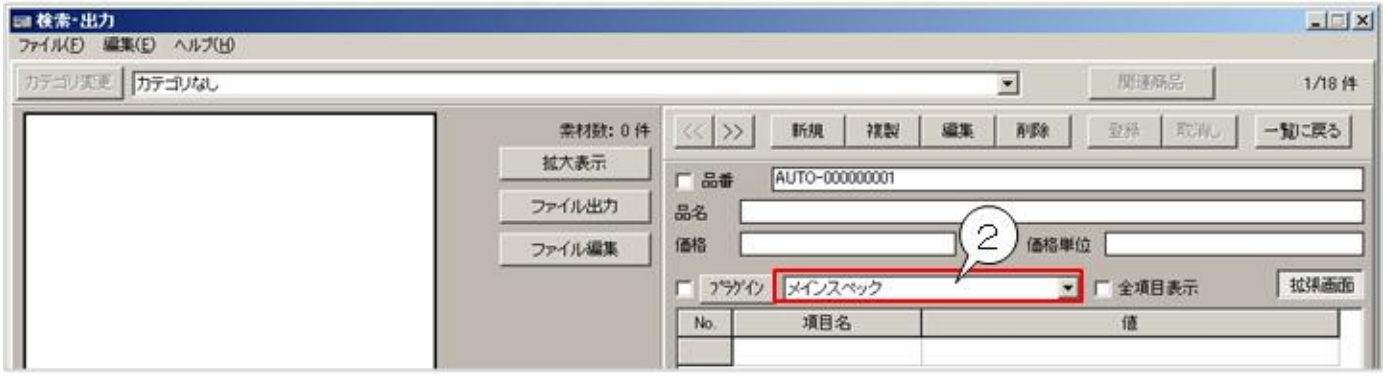


商品情報は、プラグイン画面で入力します。商品データが1点も登録されていない状態では、商品を検索すると「商品が見つかりません」と表示されます。初回は以下の操作で入力画面を表示します。

① メインメニューの「検索・出力」をクリックして、検索・出力画面が起動します。

② 画面右上の「新規商品」をクリックして、入力画面（プラグイン画面）が表示されます。





① 自動的にプラグイン画面が起動しない場合、検索・出力画面が表示されます。
スペックタイプの選択肢「▼」から「eB-goods 製品情報」を選び、チェックボックスにチェックを入れてから、
「プラグイン」をクリックしてください。プラグイン画面が起動します。
この操作をおこなうと次回から、検索結果一覧から商品を選択時にプラグイン画面が起動するようになります。

② スペックタイプの選択肢に「eB-goods 製品情報」がない場合、プラグインのインストールができていない状況となります。プラグインのインストールをしてください。

プラグイン画面の起動（2回目以降）

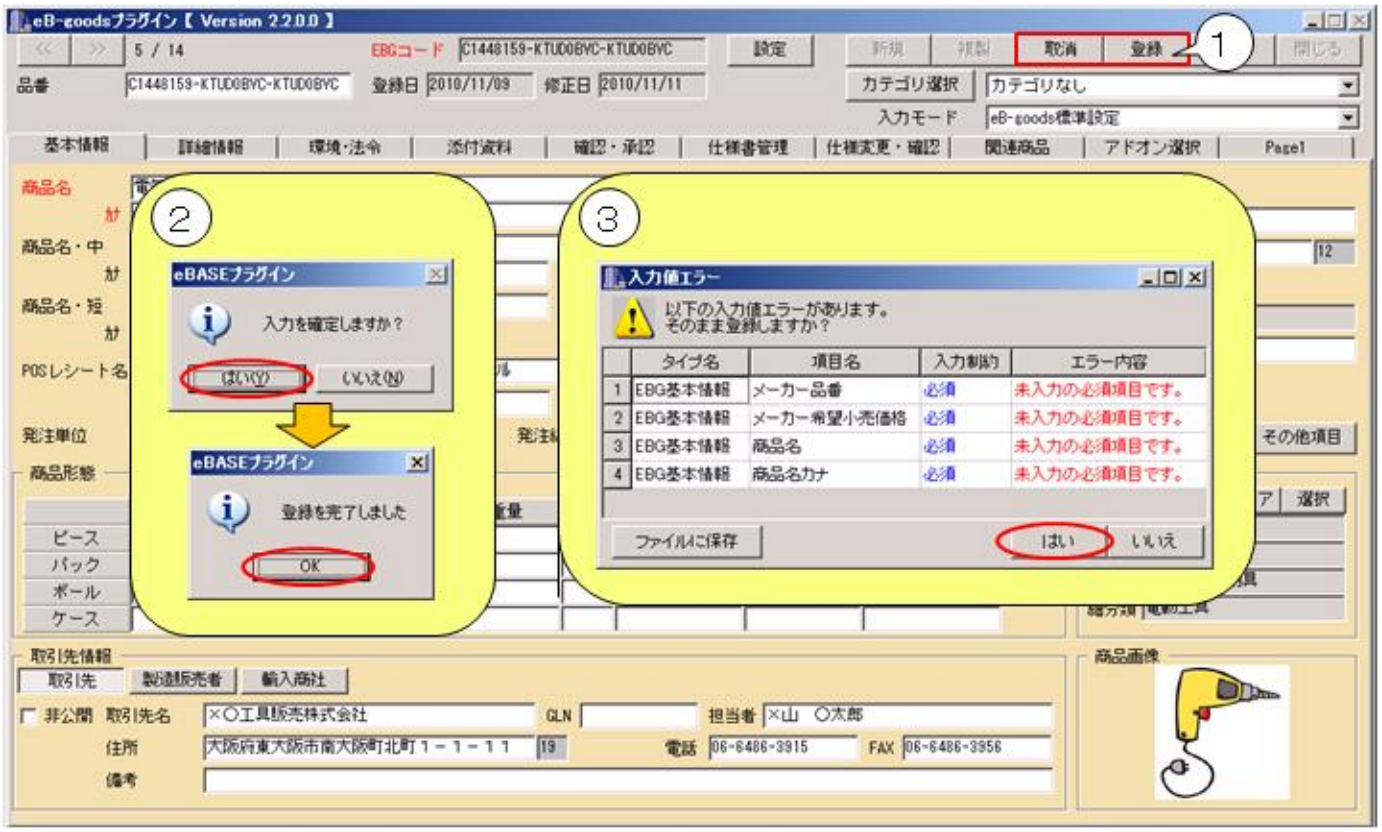
1点以上の商品データの登録がある場合、以下の方法で商品データを検索してプラグイン画面を起動します。

① 検索・出力画面の「表示」をクリックして登録されている全データを一覧表示するか、商品データを検索または
カテゴリから選択して検索結果の一覧から、編集・閲覧をしたい商品アイテムをクリックします。

② プラグイン画面が起動します。

データ編集・登録

商品データの登録（保存）

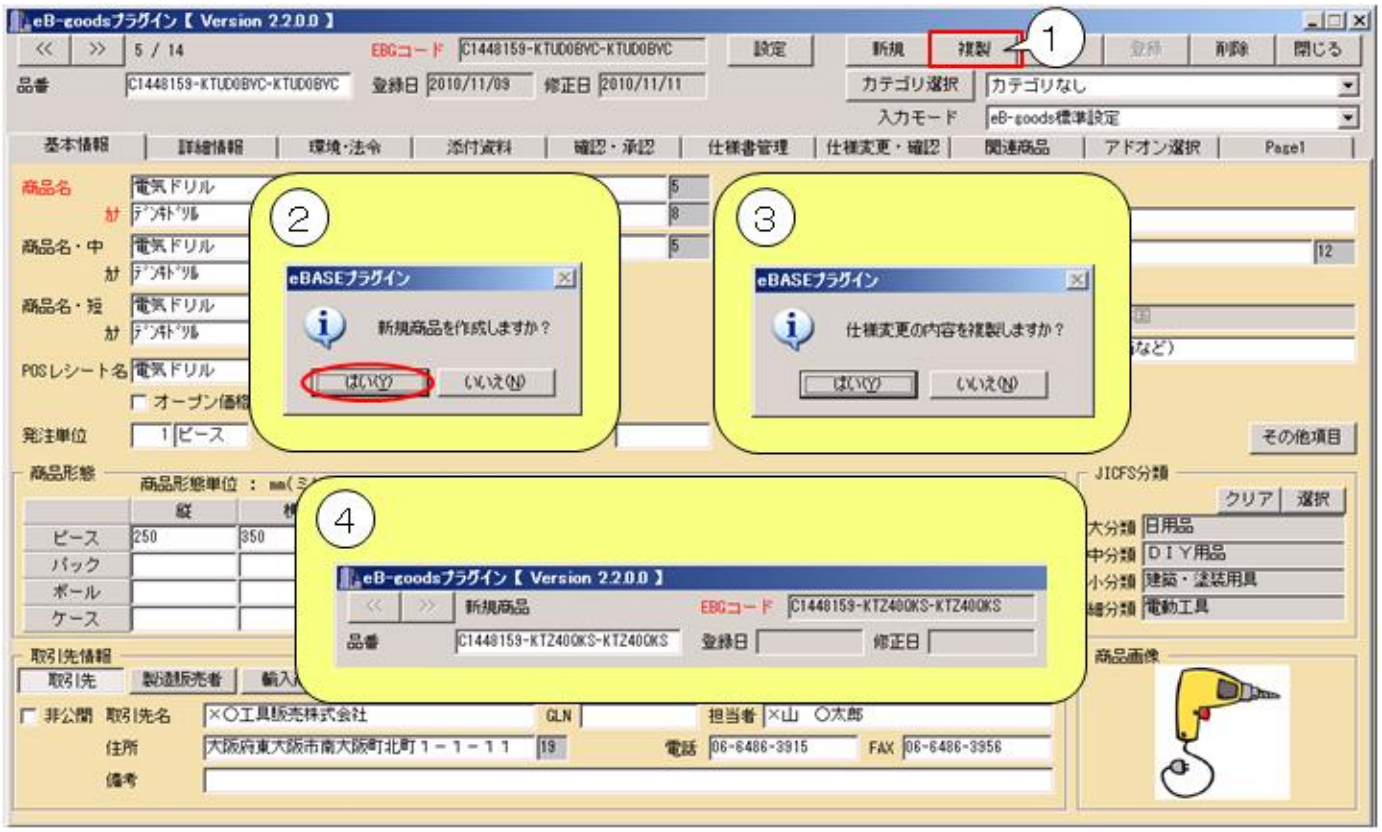


① 登録･･･入力が完了したら、画面右上の「登録」をクリックしてデータを登録（保存）します。
取消･･･入力を取り消す場合、「取消」をクリックします。

② 「入力を確定しますか？」とメッセージが表示されます。登録（保存）する場合、「はい」をクリックします。
「登録を完了しました」とメッセージが表示されれば「OK」をクリックします。

③ 必須項目が未入力の場合、警告画面が表示されます。そのまま登録してよければ、「はい」をクリックします。
「いいえ」をクリックした場合、入力に戻ります。
「ファイルに保存」をクリックして、表示されている内容をCSVファイルに保存します。

商品データの複製



「複製」機能を利用して、既存の商品データの情報を流用して新規商品データを作成することが可能です。
規格違いの商品を登録するときなどにご利用ください。

① コピー元となる商品データを検索し、プラグイン画面を起動して、プラグイン画面の「複製」をクリックします。
（商品編集中は「複製」は使用できません。）

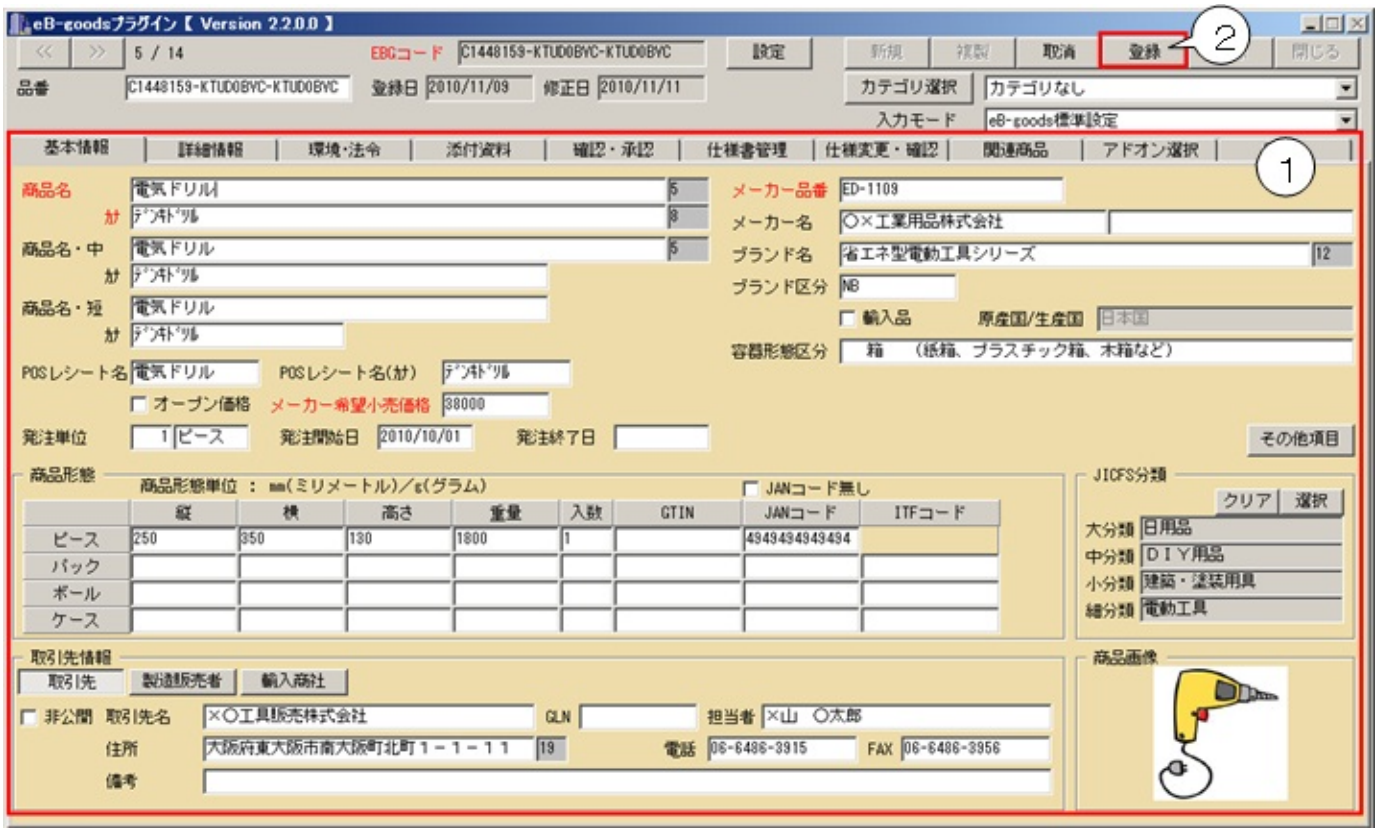
② 「新規商品を作成しますか？」とメッセージが表示されます。 「はい」をクリックします。

③ 複製元のデータに仕様変更の履歴がある場合、「仕様変更の内容を複製しますか？」とのメッセージが表示されます。
新規データに元データの仕様変更の内容を反映する場合、「はい」
仕様変更の内容を削除（クリア）する場合、「いいえ」をクリックします。

④ EBGコードと品番が新しいコードで自動発番されます。
元のデータと異なる部分の入力をし、作業が終われば「登録」をクリックして商品データを登録（保存）します。

※データの複製をした場合、元のデータの関連商品の登録内容は複製されません。必要に応じて関連商品画面で
バリエーションデータやその他関連品のデータの登録をしてください。

商品データの編集

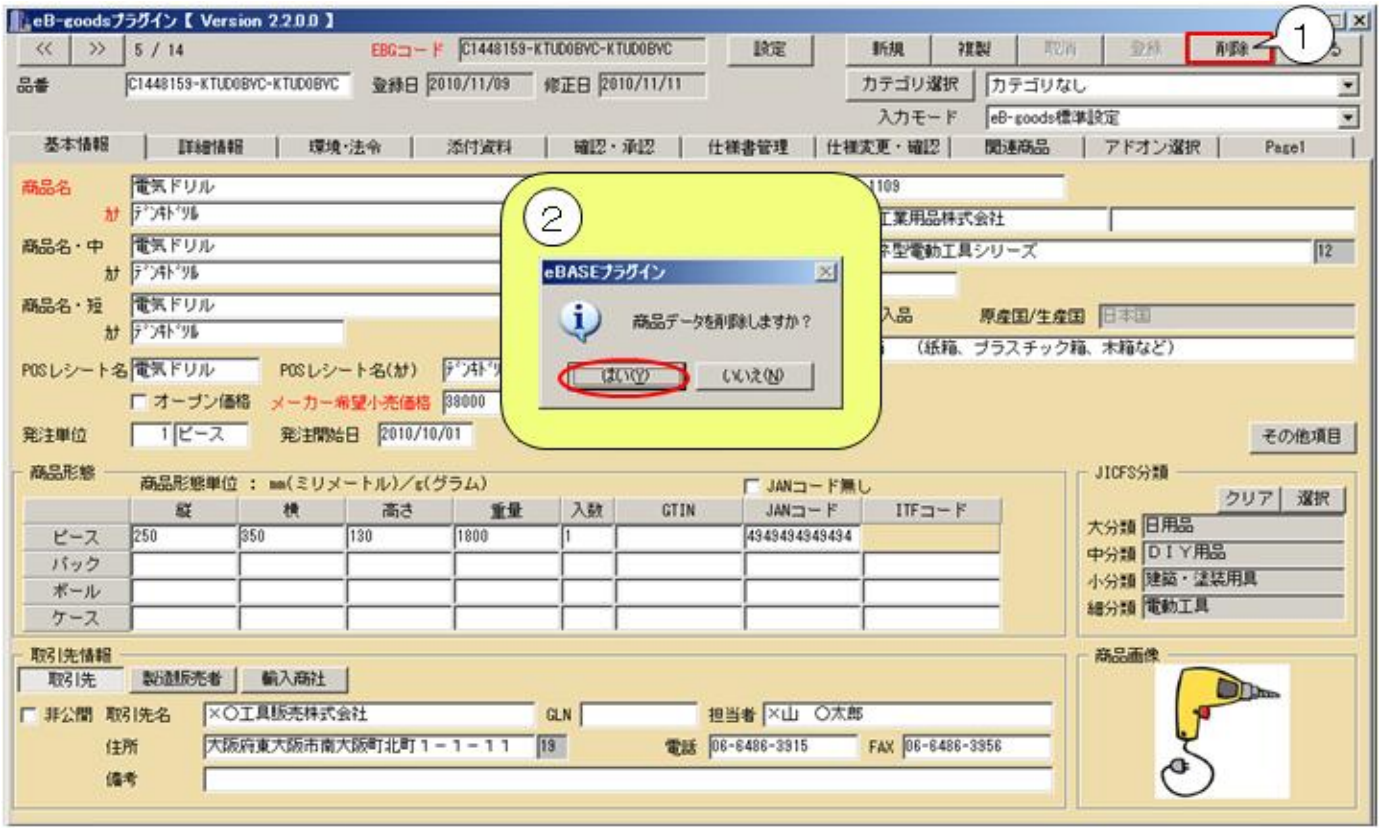


登録した商品データの内容を変更または修正、追加します。
※この操作ではデータ送信で送信先に登録した内容は変更、修正、追加されません。

① 変更する商品データを検索してプラグイン画面を起動し、変更、修正、追加される項目の入力をします。

② 入力の作業が終われば「登録」をクリックしてデータの保存をします。

商品データの削除



登録している商品データを削除します。
※この操作ではデータ送信して送信先に登録された商品データは削除されません。

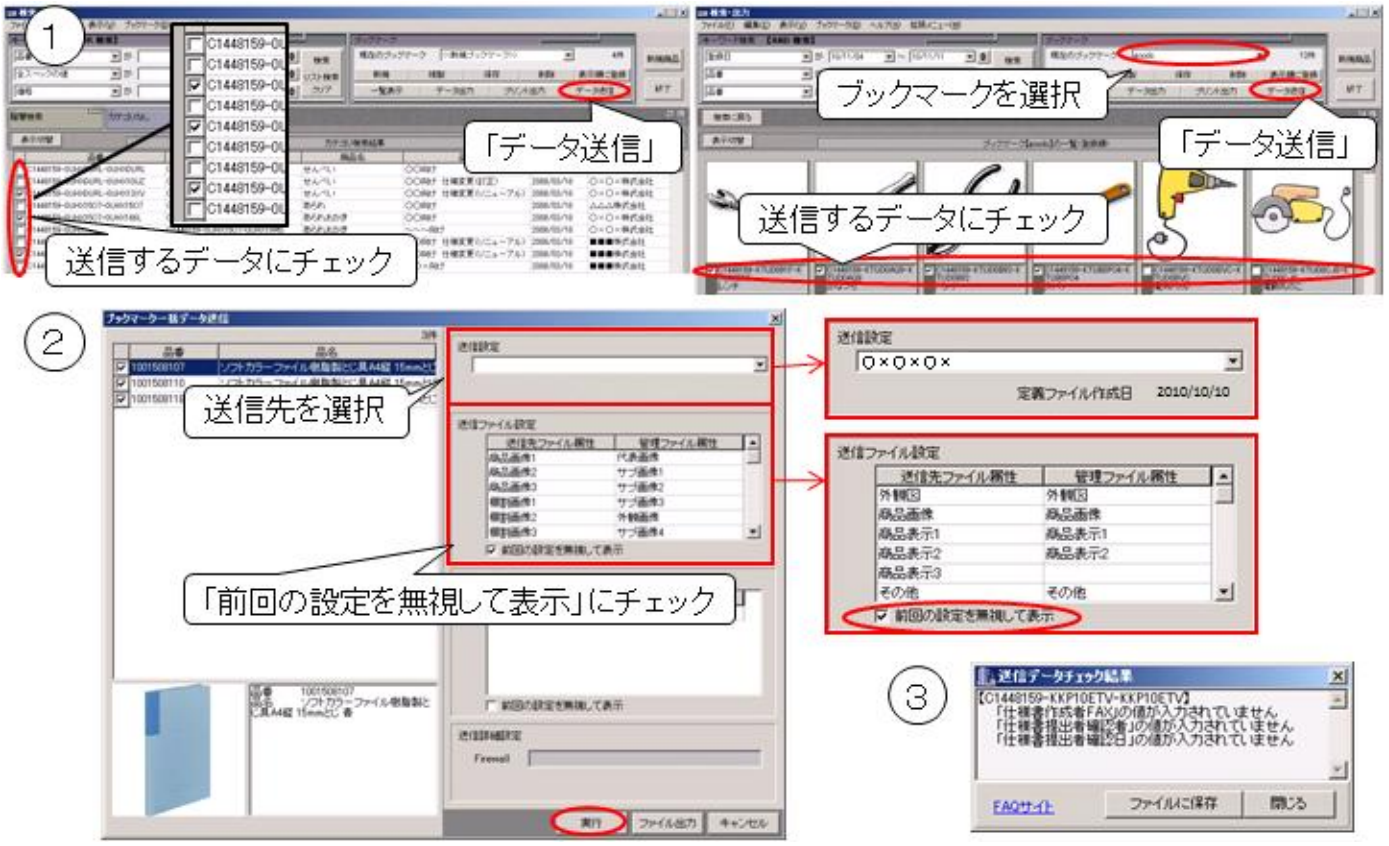
① 削除する商品データを検索してプラグイン画面を起動し、「削除」をクリックします。

② 「商品データを削除しますか？」とメッセージが表示され、「はい」をクリックすると商品データが削除されます。

※関連商品タブ画面でバリエーションの登録をしたデータは親データ / 子データ双方が削除不可となります。
データを削除する場合、親データのバリエーションありのチェックを外してください。
<関連商品 -バリエーション- 参照>

データ送信

データ送信



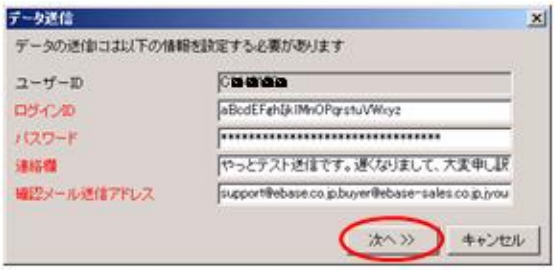
登録した商品データを提出（送信）先のサーバーへ送信します。
※データ送信にはインターネット接続環境およびユーザー登録が必要です。

① 「検索・出力」画面で送信する商品データにチェックをするか、登録したブックマークを選択し、「データ送信」をクリックします。ブックマーク一括データ送信画面が表示されます。　　<ブックマークの作成は後頁参照>

② 「送信設定」欄の「▼」から送信先を選択して、「送信ファイル設定」欄の「前回の設定を無視して表示」にチェックをし、「実行」をクリックします。

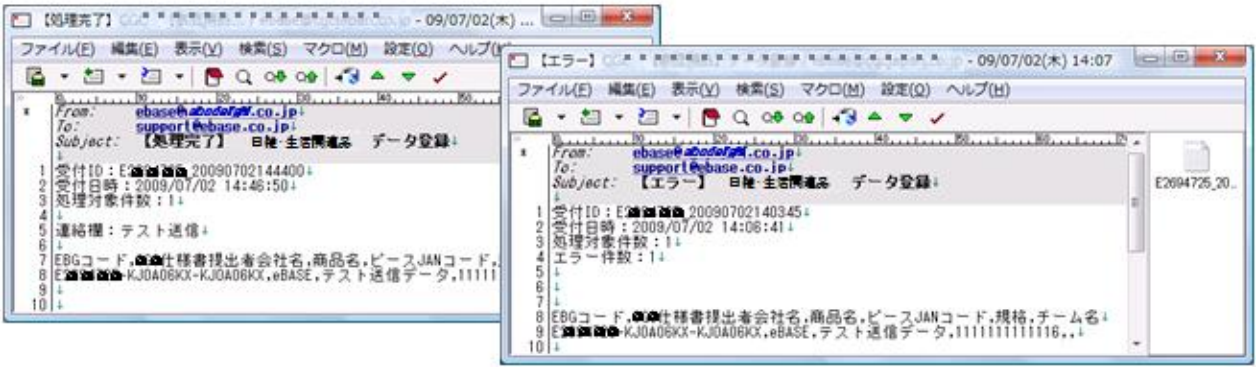
③ 送信データチェック結果
「実行」ボタンをクリックすると、送信先ごとに必須設定された項目に対してチェックをします。
送信するデータが不完全な場合、「送信データチェック結果」画面が表示されます。
送信データチェック結果の内容に従ってデータを登録し、再度データ送信をしてください。
※「送信データチェック結果」が表示された場合、データ送信は中断されます。
エラー例　・「○○」の値が入力されていません　・「□□」欄は必須入力です。
→入力画面で「○○」や「□□」の項目に入力をしてください。

④



⑤

⑥



④　データ送信の設定画面が 表示さ れます。各々の項目に正しい値を入力し、「次へ»」をクリックして下さい。

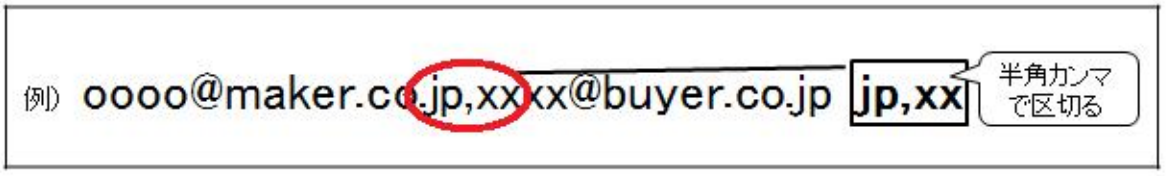
ユーザーID　　・・・　お使いのeBASEのユーザーIDが表示されます。入力の必要はありません。

ログイン ID　　・・・　データ送信先のご担当者へご確認の上、入力してください。

パスワード　　・・・　※全角・半角、大文字・小文字の間違いのないように入力をして下さい。
　間違った入力をした場合、データ送信先でのデータの登録がエラーになります。

連絡欄　　・・・　送信先様へ伝えたい内容をお書き下さい。横幅は短いですが、表示幅以上に入力が可能です。

確認メール送信アドレス　・・・　登録していただいたメールアドレスに、データ送信結果のメールを配信します。
ご自分のメールアドレスを必ず入力してください。
複数のメールアドレスを入力する場合、半角のカンマでメールアドレスを区切って下さい。

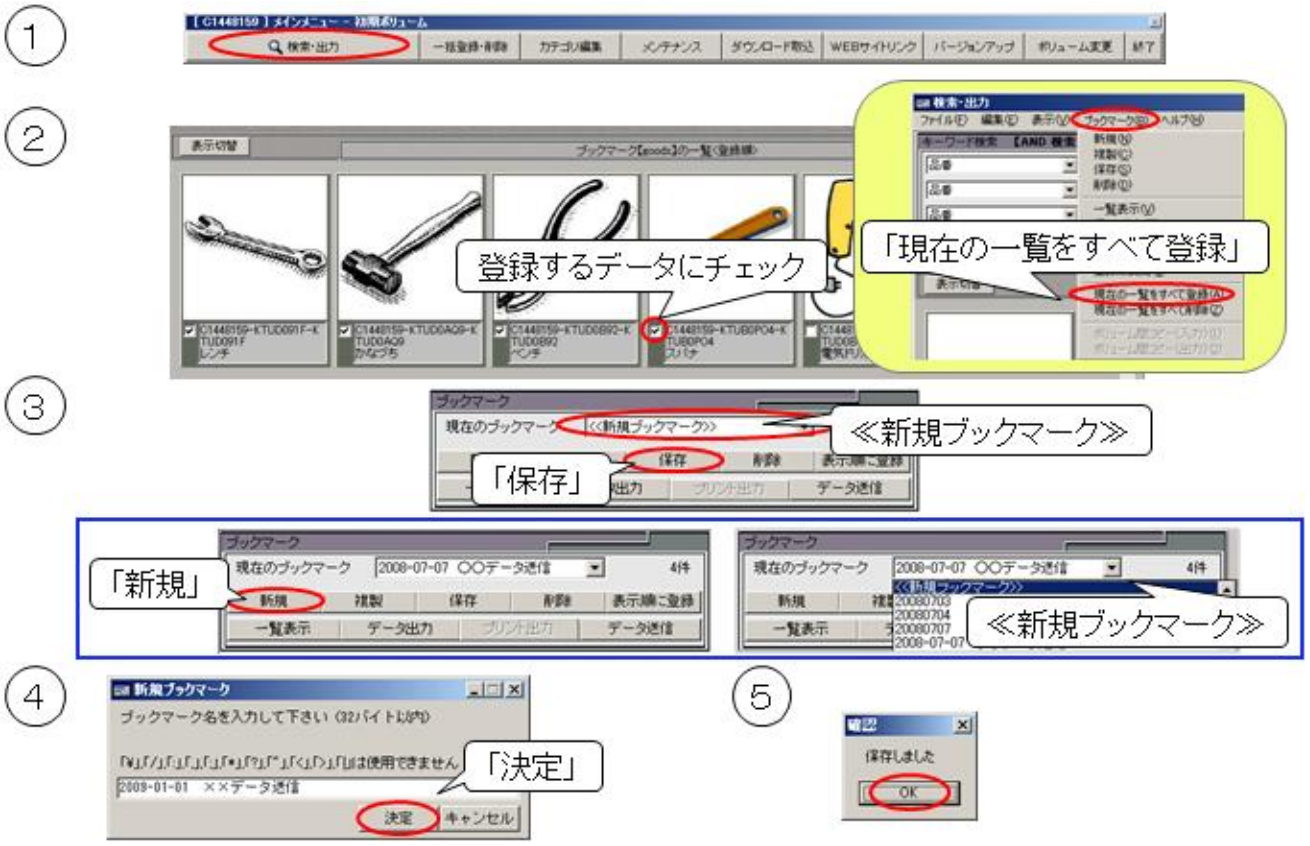


⑤　「サーバーにデータを転送します。実行してよろしいですか？」とメッセージが表示され、「はい」をクリックすると
送信が開始されます。「完了しました」とメッセージが表示されると送信は完了です。「OK」をクリックしてください。
（送信するデータ数やデータの容量、インターネット接続環境によって送信に時間がかかる場合があります。）

⑥　送信先のサーバーでデータが登録されると、確認メール返信アドレスに登録したお客様のメールアドレスに、
登録確認のメールが届きます。必ず内容を確認してください。
※エラーメールが配信される場合、データの再送信が必要です。

ブックマーク作成

ブックマークの作成



ブックマークを作成することで登録したデータのグルーピングを行います。
作成したブックマークのブックマーク名に日付や送信先名を登録することで、「いつ、どこにどのデータを送信したか」の履歴を残すことが可能です。
※ブックマークはデータの品番を1つのまとまりとして記録するものです。登録した時点でのデータを保持するものではありません。

① メインメニューの「検索・出力」をクリックしてください。「検索・出力」画面が起動します。

② 商品の検索結果から、ブックマークに登録するデータを選択し、チェックボックスにチェックをします。
表示中のデータ全てに一括でチェックを付けたい場合、画面左上の「ブックマーク」をクリックして「現在の一覧をすべて登録」を選択します。

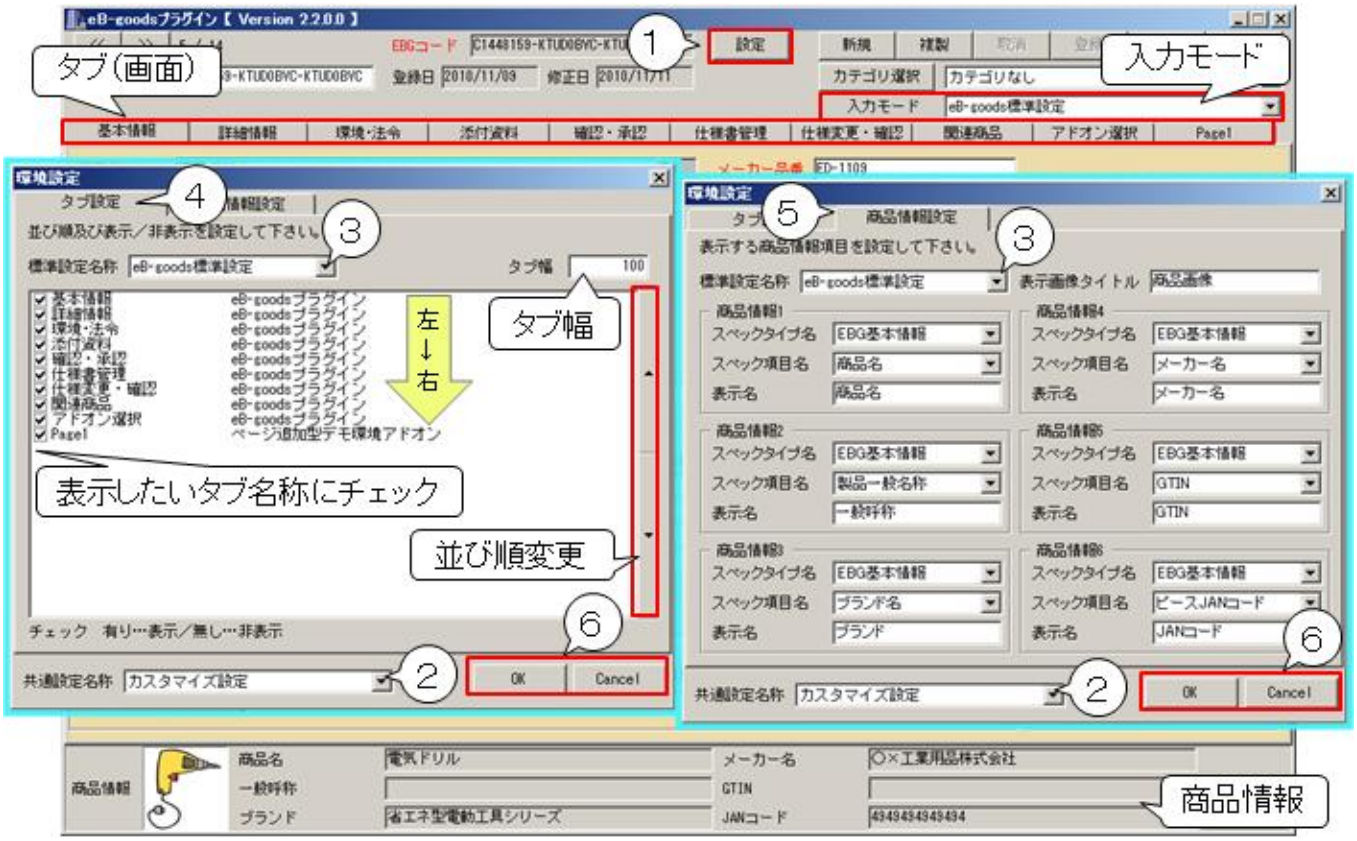
③ チェックが完了すると「現在のブックマーク«新規ブックマーク»」になっていることを確認し、
ブックマーク画面の 「保存」をクリックします。
※「現在のブックマーク«新規ブックマーク»」になっていない場合、「新規」をクリックして現在のブックマークを«新規ブックマーク»にするか、「▼」より«新規ブックマーク»を選択してください。

④ ブックマーク名の入力画面が表示されます。ブックマーク名を入力して「決定」をクリックします。

⑤ 完了メッセージが表示されるとブックマークの作成は完了です。「OK」をクリックします。

入力モード（環境設定）

入力モード　環境設定



表示するタブ画面、商品情報の表示内容の設定をカスタマイズすることが可能です。

①「設定」をクリックして、環境設定画面が起動します。

② 通設定名称　　・・・　タブ設定 / 商品情報設定のそれぞれの設定を統括するものです。

設定を変更する場合、「カスタマイズ設定」を選択します。
※「共通設定名称」は「入力モード」に対応します。

③ 標準設定名称　・・・　タブ設定 / 商品情報設定の各々の設定を管理します。
それぞれの設定を変更する場合、「カスタマイズ設定」を選択します。

※ 「eB-ｇoods標準設定」は固定された設定となっており、変更はできません。

④ タブ設定　　・・・　表示したいタブ名にチェックをします。
・この画面での設定は、実際の入力画面の表示では上段＝左、下段＝右となります。
・タブの表示順を変更するには「▲」と「▼」のボタンをクリックして、並び順を変更します。
ドラッグアンドドロップで並び順を変更することも可能です。
・タブ幅の欄で値を変更して、表示するタブ幅を設定することも可能です。

⑤ 商品情報設定　・・・　商品情報1～6は、それぞれ表示するスペックタイプ名とスペック項目名を選択します。
必要があれば表示名を直接入力して設定をします。
・表示画像タイトルは「商品画像」や「カタログ画像」など、表示する画像のタイトルを直接入力します。

⑥ 完了すれば、「OK」をクリックしてください。設定した内容が画面に反映します。
この画面での操作をキャンセルする場合、「Cancel」をクリックします。

【 商標・版権に関して 】

- 本マニュアルの内容の一部または全部を無断で複製、転載することはできません。
- 本マニュアルの内容については、変更する事があります。
- eBASEstandard、eBASEjr.、eBASEserverはeBASE株式会社の登録商標です。
- Adobe Acrobat ReaderはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
- その他本マニュアル記載の製品名および会社名はすべて各社の商標または登録商標です。
  なお、本書では、TM、Rマークは明記しておりません。

【 お問い合わせ先 】

eBASEサポートセンター
住所：〒531-0072　大阪市北区豊崎5-4-9商業第2ビル2F
電話：06-6486-3915　　FAX：06-6486-3956
eMail：support@ebase.co.jp　　URL：http://www.ebase.co.jp/
受付時間：9:30～12:00、13:00～17:30（土日祝日および弊社休業日除く）